第37回

The 37th Annual Meeting of the Japan Society of Stomato-pharyngology

日本口腔・咽頭科学会

総会ならびに学術講演会

会期　2024年9月5日(木)・6日(金)

会場　和歌山城ホール　(和歌山市)

会長　保富 宗城　和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座　教授

プログラム集

ご挨拶

会長　保　富　宗　城
和歌山県立医科大学　耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

この度，第37回日本口腔・咽頭科学会を開催させていただけること大変光栄に存じ上げます．伝統ある本学会を主催するにあたり，身の引き締まる思いです．ご指導・ご鞭撻を賜りました，岩井大理事長はじめ，本学会の歴代理事長ならびに学会役員，そして会員の皆様に厚くお礼申し上げます．

今回の学会テーマは「内外合一・活物窮理」としました．
和歌山は医聖・華岡青洲が1804年に世界に先駆け全身麻酔で乳癌手術を行った地であり，和歌山県立医科大学の建学理念は青洲の精神を受け継いでいます．「内外合一・活物窮理」は，華岡青洲の言葉です．内外合一とは，「外科を行うには，内科，すなわち患者さんの全身状態を詳しく診察して，十分に把握した上で治療すべきである」という意味です．活物窮理とは，「治療の対象は生きた人間であり，それぞれが異なる特質を持っている．そのため，人を治療するのであれば，人体についての基本理論を熟知した上で，深く観察して患者自身やその病の特質を究めなければならない」という教えです．実り多き学会にしたいと思います．
学会では，4つのシンポジウムと3つの特別講演，6つの教育講演を企画しました．一般演題には，154題の応募をいただきました．心よりお礼申し上げます．

シンポジウム1「魅惑の扁桃研究　今何が行われているか？」では，本学会がこれまで世界をリードしてきた扁桃研究について，考えたいと思います．扁桃のもつミステリアスな免疫応答に触れていただければと思います．シンポジウム2「安全な医療を目指したパワーデバイス口腔咽頭手術」では，小児のOSA手術において取り組まれている，安全かつ低侵襲な手術デバイス・手術手技の拡がりを議論できればと思います．シンポジウム3「舌・口腔がんの最前線：基礎から臨床」では，口腔・咽頭癌について最新の基礎研究，外科治療の最前線をご紹介いただくとともに，これからの治療について考えたいと思います．また，会長特別企画　シンポジウム4「多職種で取り組む摂食・嚥下診療」では，在宅診療から手術，さらには嚥下訓練など，摂食・嚥下について多職種による取り組みについて様々な視点から考えたいと思います．

特別講演としては，特別講演1では，北海道大学遺伝子病制御研究所教授の村上正晃先生をお迎えし，「ゲートウェイ反射とIL-6アンプによる組織特異的炎症性疾患」についてご講演いただきます．特別講演2では，和歌山県立医科大学　先端医学研究所　分子病態解析研究部　教授の橋本真一先生をお迎えし「単一細胞解析」についてご講演をいただきます．特別講演3では，愛知医科大学薬理学　教授の丸山健太先生をお迎えし，「感覚免疫学」についてご講演をいただきます．

教育講演では「知っておこう！梅毒の知識」，「運動誘発性喉頭閉塞症」，「唾液腺癌診療Up to Date」，「口腔・咽頭癌におけるフレイル・サルコペニア」，「IgG4関連疾患」，「医用画像からの3DCG再構成を「超速く」「超綺麗に」しただけで何かが変わるのか？」についてそれぞれエキスパートの先生のご講演を賜ります．

また，今回口腔咽頭実技講習「やってみようよ！味覚検査，あなたもできる！無呼吸検査」として，耳鼻咽喉科検査に焦点を当てた企画を行いました．

共催セミナーとして6つのランチョンセミナー，6つのスイーツセミナーのほか教育セミナー，モーニングセミナー，イブニングセミナー，ハンズオンセミナーを予定しております．また，さまざまな企業展示やカフェもご用意しております．多くの先生に，口腔・咽頭科学の奥深さを楽しんでいただければと思います．ご協賛をいただきました企業の皆様には，この場をお借りして深く御礼申し上げます．

新秋に，和歌山の地で口腔・咽頭科学の「内外合一・活物窮理」を目標に，教室員一同，多くの皆様にご参加いただけることを心よりお待ちしております．和歌山でお会いできることを心から楽しみにしております．

ご　案　内

1. 会期

【現地開催】

2024 年 9 月 5 日（木）・6 日（金）

※会期中の連絡先：TEL：080-3592-3750（担当：山﨑）　E-mail：jssp37@amsys.jp

※ライブ配信はございません.

※現地参加の方もオンデマンド配信を視聴いただけます.

【WEB 開催】　※オンデマンド配信

2024 年 9 月 26 日（木）正午～ 10 月 23 日（水）正午　※予定

オンデマンドの配信対象は下記セッションを予定しております.
また，オンデマンドでも参加単位，領域講習の単位取得が可能です.

・【領域講習】シンポジウム 1	「魅惑の扁桃研究　今何が行われているか？」
・教育講演 1	「知っておこう！梅毒の知識」
・教育講演 3	「唾液腺癌診療 Up to Date」
・【領域講習】シンポジウム 3	「舌・口腔がんの最前線：基礎から臨床」
・【領域講習】会長特別企画　シンポジウム 4	「多職種で取り組む摂食・嚥下診療」
・【領域講習】口腔咽頭実技講習	「やってみようよ！味覚検査　あなたもできる！無呼吸検査」
・教育講演 4	「口腔・咽頭癌におけるフレイル・サルコペニア」
・教育講演 5	「IgG4 関連疾患」

2. 会場

和歌山城ホール（和歌山市）

〒 640-8156　和歌山県和歌山市七番丁 25 番地の 1　TEL：073-432-1212

3. 参加登録，参加方法

参加費：13,000 円

参加登録期間：**2024 年 7 月 29 日（月）正午～ 10 月 23 日（水）正午**　※予定

※本学会の参加登録は受付での混雑緩和のため，学会ホームページからの**オンライン参加登録のみ**となります．当日，**現地では現金での参加登録を行いません**ので，必ず事前にオンラインにて参加登録を完了してからお越しください.

※参加証明書および領収書は参加登録完了メールよりダウンロードいただけます.

※初期臨床研修医および医学部学生は無料でご参加いただけます．オンライン参加登録の上，身分証明書の提出が必要です.

●ネームカード配布方法・日時・場所

日時	受付場所
9月5日（木）8：00～18：00	総合受付 （和歌山城ホール　1F　展示室）
9月6日（金）8：00～16：00	

ネームカードは当日，参加受付にてお渡しいたします．**参加登録後に送信される「第37回日本口腔・咽頭科学会参加登録完了メール」をプリントアウトし総合受付にご持参ください．総合受付にてネームカードをお渡しいたします**．

※ネームカードの事前発送はいたしません．

4. 学会誌（抄録集）

抄録集は，日本口腔・咽頭科学会事務局デスクにて販売いたします．

価格：4,000円（税込）

5. 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード（ICカード）の受付と単位について

≪登録システム≫

2019年より，学会参加登録と日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会認定耳鼻咽喉科専門医講習受講登録に会員情報新システムが導入されました．

現地参加でのご登録には「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会　会員カード（ICカード）」をご持参ください．

【現地参加の場合】

(1)「ICカード」による登録方法

①学会参加登録：学会会場に来場時（総合受付付近で行います）．

②専門医講習受講登録：耳鼻咽喉科領域講習の受講の入退室時．

なお，②に先立ち，①の登録が必要です．

(2)「ICカード」の使用方法

カードリーダー上にカードを置くと，接続されたコンピュータ上に所有者名が表示されますので，コンピュータ画面を確認してから，カードを取ってください．

(3)「ICカード」を忘れた時

ご案内用紙をお渡ししますので，総合受付（1F　展示室）までお越しください．

(4) 講習開始以降の入室，または途中退出の場合，単位は取得できません．

(5) 専門医の単位について

本学会は，日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会認定専門医制度の認可を受けた学会です．

学術講演会に参加（総合受付での日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード（ICカード）の受付）することで，学術業績・診療以外の活動実績として2単位，耳鼻咽喉科領域講習（領域講習マークの付いたプログラム）の受講で1時間1単位（上限2単位）を取得できます．

学会参加登録の受付について（学術業績・診療以外の活動実績）

学術集会名	取得単位	受付方法等	受付日	受付時間
第37回日本口腔・咽頭科学会総会ならびに学術講演会（日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード（ICカード）受付）	2単位	まず，参加受付を済ませ，ネームカードをご着用の上，参加受付近くの「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード（ICカード）受付」にてICカードの受付をお願いします.	9月5日（木）	8：00～18：00
			9月6日（金）	8：00～16：00

上記以外は受付できませんのであらかじめご了承ください.

その他の単位付与講習について

講習名	取得単位	受付方法等
耳鼻咽喉科領域講習および専門医共通講習 日程表で領域講習 共通講習マークの付いたプログラム	領域教習 上限2単位 共通講習 1単位	事前の参加登録は行いません．当日，先着順で，満席になり次第，締め切らせていただきます. 学会参加登録の受付を総合受付で済ませた後，入室ならびに，退出時に，日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード（ICカード）の受付を行ってください．講習開始5分以降のICカードの受付はできません.

＊講習受講にあたっては，ネームカードが必要となりますので必ずご着用ください.

【WEB参加の場合】

（1）学術講演会参加登録（2単位）

参加登録をしていただきWEB開催期間中に，WEBシステムにログインすることで受け付けされます.

（2）専門医講習受講登録

＜耳鼻咽喉科領域講習＞

対象の講演を最初から最後まで視聴いただいた場合に受講単位として認められます．対象の講演は日程表で領域講習マークの付いたプログラムとなります（上限2単位）.

※不正とみなされる行為があった場合，単位付与は不可となります.

6. クローク

日時：9月5日（木）8：00～19：00

9月6日（金）8：00～17：00

場所：和歌山城ホール　1F　展示室

7. ランチョンセミナー

ランチョンセミナーではお弁当をご用意しておりますが，数に限りがございますので，あらかじめご了承ください.

※整理券の配布はございません.

8. ハンズオンセミナー，ブース・ハンズオンセミナー

領域講習

口腔咽頭実技講習ハンズオンセミナー
日時：9 月 6 日（金）11：00〜12：00
会場：4F ハンズオン会場
主催：日本口腔・咽頭科学会

第 5 回唾液腺内視鏡ハンズオンセミナー
日時：9 月 6 日（金）13：20〜16：20
会場：4F ハンズオン会場
主催：日本口腔・咽頭科学会

スポンサーハンズオンセミナー 1
日時：9 月 5 日（木）14：00〜16：00
会場：4F ハンズオン会場
共催：コロプラスト株式会社

スポンサーハンズオンセミナー 2
日時：9 月 5 日（木）17：30〜18：30
　　9 月 6 日（金） 9：00〜10：00
会場：4F ハンズオン会場
共催：株式会社アダチ / スミス・アンド・ネフュー株式会社

ブース・ハンズオンセミナー「4D-CT」
日時：9 月 6 日（金）9：20〜10：20
会場：企業展示会場（3F 小ホール・ホワイエ）
共催：株式会社サイアメント

ブース・ハンズオンセミナー「EAT」
日時：9 月 6 日（金）10：50〜11：50
会場：企業展示会場（3F 小ホール・ホワイエ）
共催：HOYA 株式会社

※セミナー内容の詳細および，参加申込等については学会 HP の案内をご確認ください.

9. MED-EL ホスピタリティールーム & カフェ

日時：9 月 5 日（木）9：00 〜 18：30
　　9 月 6 日（金）9：00 〜 12：00
会場：4F 工房
共催：メドエルジャパン株式会社

10. 企業展示・書籍展示

日時：9 月 5 日（木）8：00 〜 18：00
　　9 月 6 日（金）8：00 〜 15：30
会場：和歌山城ホール　2F 大ホール・ホワイエ / 3F 小ホール・ホワイエ

11. 総会

日時：9 月 5 日（木）12：50 ～ 13：20
会場：第 1 会場（和歌山城ホール 2F 大ホール）

12. 役員会

理事会
日時：9 月 4 日（水）14：00 ～ 16：00
場所：第 3 会場（和歌山城ホール　4F 大会議室）

評議員会
日時：9 月 4 日（水）16：20 ～ 18：20
場所：第 2 会場（和歌山城ホール　3F 小ホール）

新理事会
日時：9 月 5 日（木）7：30 ～ 8：20
場所：第 3 会場（和歌山城ホール　4F 大会議室）

13. 会員休憩室・ドリンクサービス

場所：和歌山城ホール　1F　展示室

14. 会員懇親会

日時：9 月 5 日（木）19：00 ～
会場：ダイワロイネットホテル　4F ボールルームグラン
「ORBEYE が変える解剖の世界　マグロ解体ショーの世界」

15. インターネットサービス（無料 Wi-Fi）

会員休憩室（1F　展示室）では Free Wi-Fi をご利用いただけます.
当日会場にて SSID とパスワードをご案内します.

16. 参加スタイル

ご参加の際はクールビズにご協力ください．ノーネクタイのカジュアルな服装でのご参加を推奨しております.

17. フォトスポット

会場屋上から和歌山城を綺麗に見ることができます.

18. その他

(1) 講演会場内での携帯電話のご使用（通話）はご遠慮ください.
マナーモードに切り替えのうえ，ご入場ください.
(2) 会場内での許可無き録音・録画・写真撮影は固く禁止いたします.

司会・座長・発表者へのご案内

1. 企画セッション，一般演題の司会・座長の方へ

(1) ご担当セッションの開始予定時刻の 15 分前までに各会場の右手前方の「次座長席」にご着席ください．司会・座長受付はございません．

(2) 発表時間は下記の通りです．プログラムの円滑な進行をお願いいたします．

・一般演題　　1 題 10 分（発表 7 分，質疑 3 分）

・企画セッション　　個別にご案内

(3) 発表の終了 1 分前に黄色のランプが点灯，発表終了時間に赤色のランプが点灯します．時間内でセッションを進行していただきますよう，お願いいたします．

2. 企画セッション，一般演題の発表者の方へ

(1) ご担当セッションの開始予定時刻の15分前までに各会場の左手前方の「次演者席」にご着席ください．

(2) 発表時間は下記の通りです．

・一般演題　　1 題 10 分（発表 7 分，質疑 3 分）

・企画セッション　　個別にご案内

(3) 発表の終了 1 分前に黄色のランプが点灯，発表終了時間に赤色のランプが点灯します．時間内でご発表をお願いいたします．また，司会・座長の進行により発表・討論を行ってください．

(4) 発表形式・データ受付

①発表はすべてコンピュータを用いた形式とします．

②各会場にはコンピュータ Windows10（PowerPoint2021/ 解像度はフル HD：1920 × 1080，16：9 のワイドサイズです．4：3 のサイズの場合，スクリーンの左右が一部黒色で投影されますが，発表は可能です．）を準備いたします．

③発表データは，Windows 版 PowerPoint2013 ～ 2021 で作成し，媒体（USB フラッシュメモリ等）に保存してご持参ください．

④フォントは文字化けを防ぐため，下記フォントに限定します．

⑤日本語…MS ゴシック，MSP ゴシック，MS 明朝，MSP 明朝，メイリオ，Meiryo UI，游ゴシック・游明朝

⑥英語…Arial，Century，Century Gothic，Times New Roman

⑦プレゼンテーションに他のデータ（静止画・グラフ等）をリンクさせている場合は必ず「図」として挿入してください．元のデータから「リンク」させることはトラブルの原因となりますので，避けてください．

⑧事前に必ず作成に使用されたパソコン以外でのチェックを行ってください．

⑨動画を使用する場合はバックアップとしてご自身のパソコンもご持参ください．

⑩ Macintosh を使用する場合は，必ずご自身のパソコンをお持ち込みください．

⑪すべてのご発表について，音声の使用が可能です．

OS	作成ソフト	データ預かり	パソコン持込
Windows 10	PowerPoint 2013（Windows 版）	○（動画可）	○
	PowerPoint 2016（Windows 版）	○（動画可）	○
	PowerPoint 2019（Windows 版）	○（動画可）	○
	PowerPoint 2021（Windows 版）	○（動画可）	○
	上記以外のソフト	×	○
Macintosh		×	○

⑫ PC データ受付

日時：9 月 5 日（木）8：00 ～ 18：30

9 月 6 日（金）8：00 ～ 17：00

場所：和歌山城ホール　2F 小ホールホワイエ

・発表の 30 分前までに，PC データ受付へデータをご持参ください．

・受付終了後，PC オペレーター立ち会いのもとで動作確認（試写）を行ってください．

・PC オペレーターがデータを受け取り，サーバーにコピーします．コピーされたデータは発表会場に転送されます．発表の 15 分前までに会場にお越し頂き，次演者席でお待ちください．なお，コピーしたデータは会期終了後，主催者事務局にて責任をもって消去いたします．

・ノートパソコンをお持ち込みの場合は，PC データ受付で映像出力を確認し，発表者ご自身で会場内左前方の PC 操作席に発表の 15 分前までにご持参ください．ノートパソコンは講演終了後，PC 操作席で返却いたしますので，忘れずにお持ち帰りください．

⑬ノートパソコンお持ち込みの注意点

・ノートパソコンお持ち込みの場合でもバックアップ用データとして媒体（USB フラッシュメモリ等）をご持参ください．またパソコンの AC アダプターは必ずご用意ください．

・会場で用意する**映像出力端子は HDMI** です．パソコンに HDMI 端子がついていることをご確認ください．付いていない場合は接続用の**変換ケーブル**をご準備ください．

・スクリーンセーバー，省電力設定，ならびにパスワードはあらかじめ解除してください．

・スムーズな進行のために，発表者ツールのご使用はご遠慮ください．

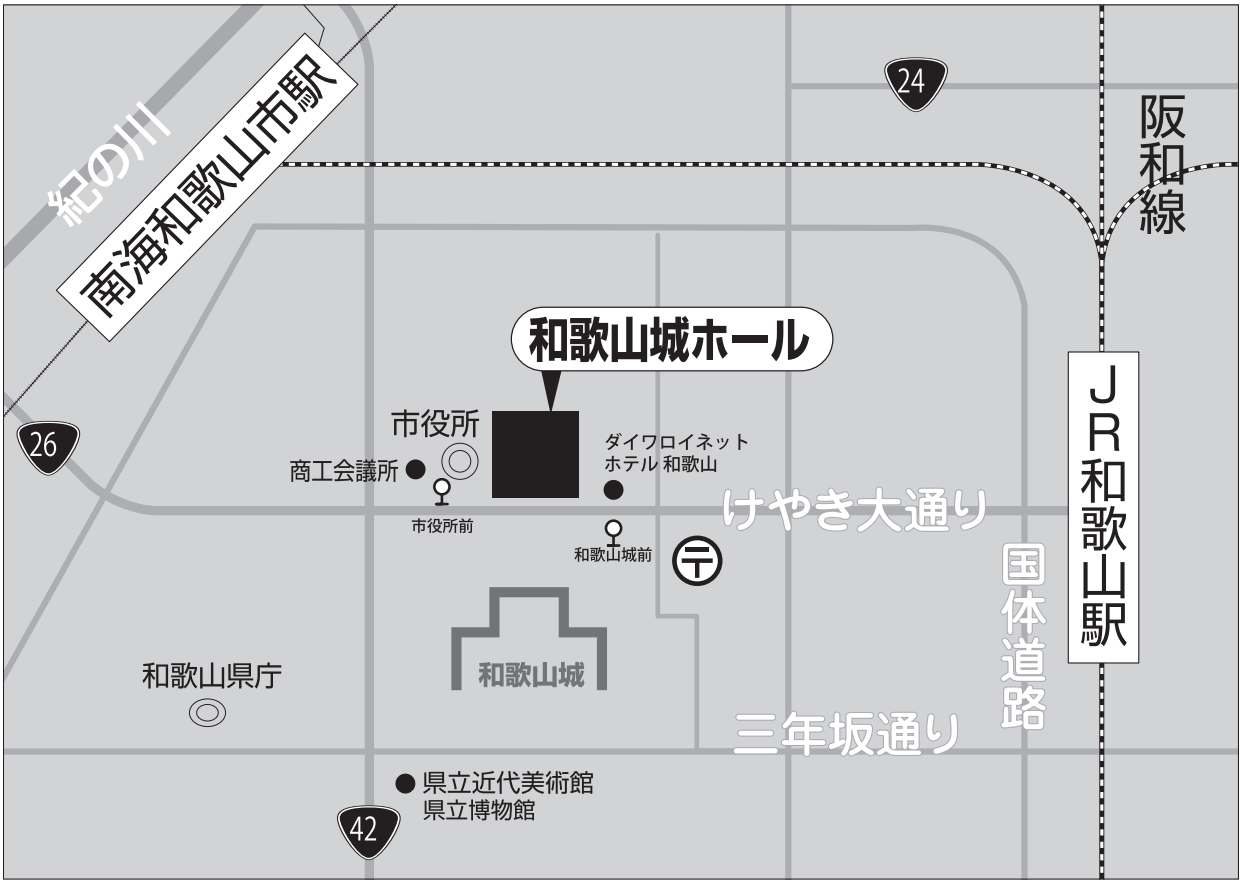
【事務局】

和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座
〒 641-8510　和歌山市紀三井寺 811 番地 1
TEL：073-447-2300（代表）
E-Mail：jssp37@amsys.jp

【運営事務局】

（株）協同コンベンションサービス
〒 170-0013　東京都豊島区東池袋 1 丁目 34 番 5 号
E-Mail：jssp37@amsys.jp

交通案内



電車・リムジンバスでお越しの方

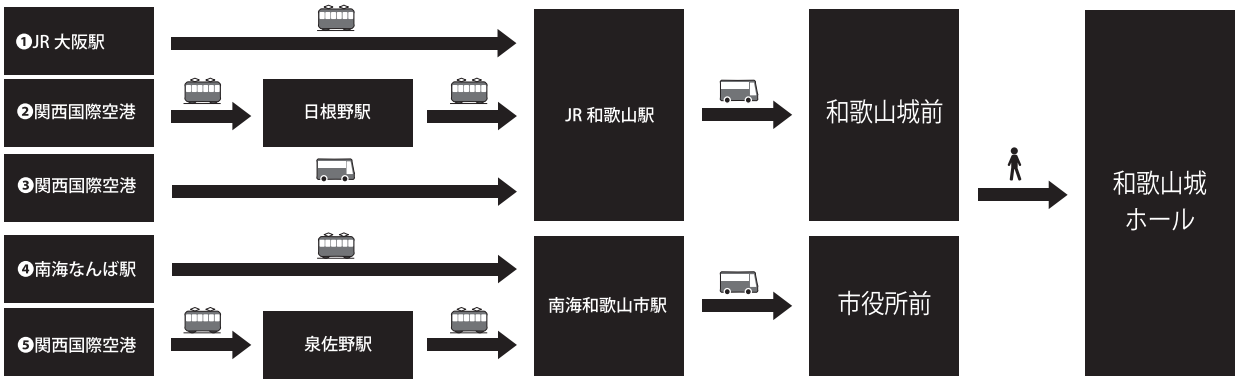
① JR 大阪駅 1 番のりばより JR 阪和線→JR 和歌山駅で下車→JR 和歌山駅 2 番バスのりばより乗車→和歌山城前で下車

② JR 関西国際空港駅より JR 関空線に乗車→JR 日根野駅のりかえ→JR 和歌山駅で下車→JR 和歌山駅 2 番バスのりばより乗車→和歌山城前で下車

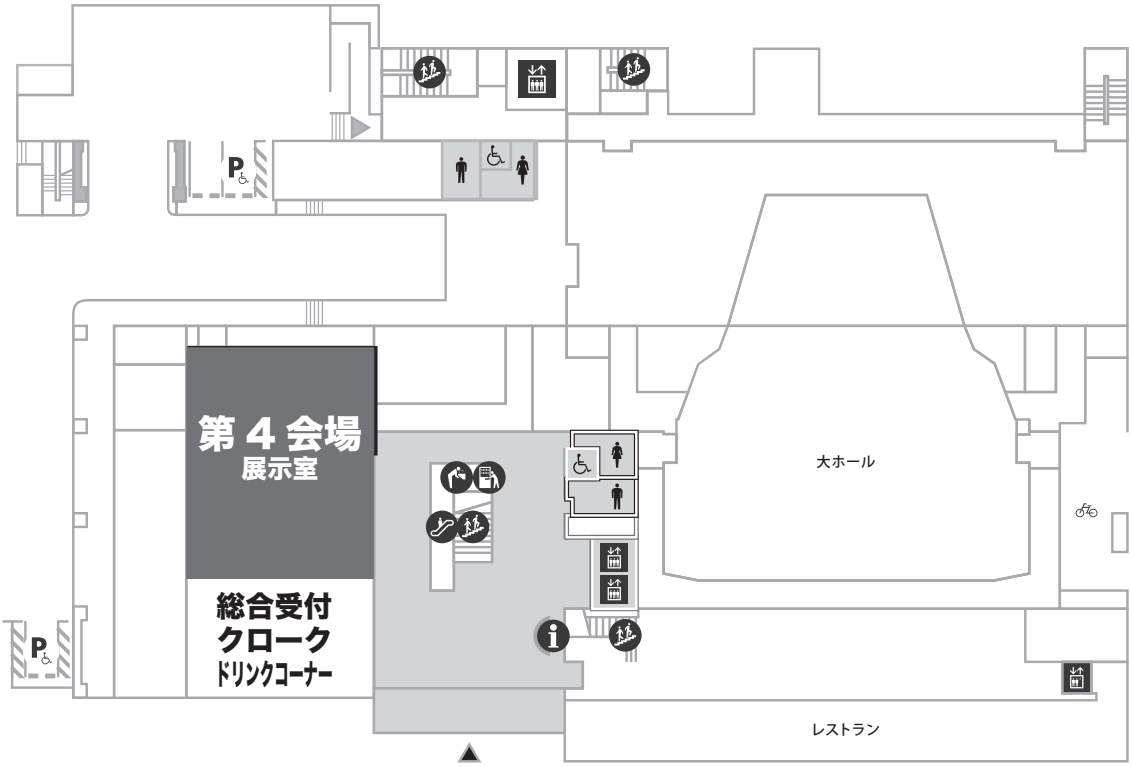
③ 関西国際空港より JR 和歌山ゆきバスに乗車→JR 和歌山駅で下車→JR 和歌山駅 2 番バスのりばより乗車→和歌山城前で下車

④南海なんば駅より南海本線、南海和歌山市駅ゆきに乗車→南海和歌山市駅で下車→南海和歌山市駅 1 番バスのりばより乗車→市役所前で下車

⑤ 南海関西国際空港駅より南海線（空港線）に乗車→南海泉佐野駅で乗り換え→南海本線、南海和歌山市駅ゆきに乗車→南海和歌山市駅で下車→南海和歌山市駅 1 番バスのりばより乗車→市役所前で下車

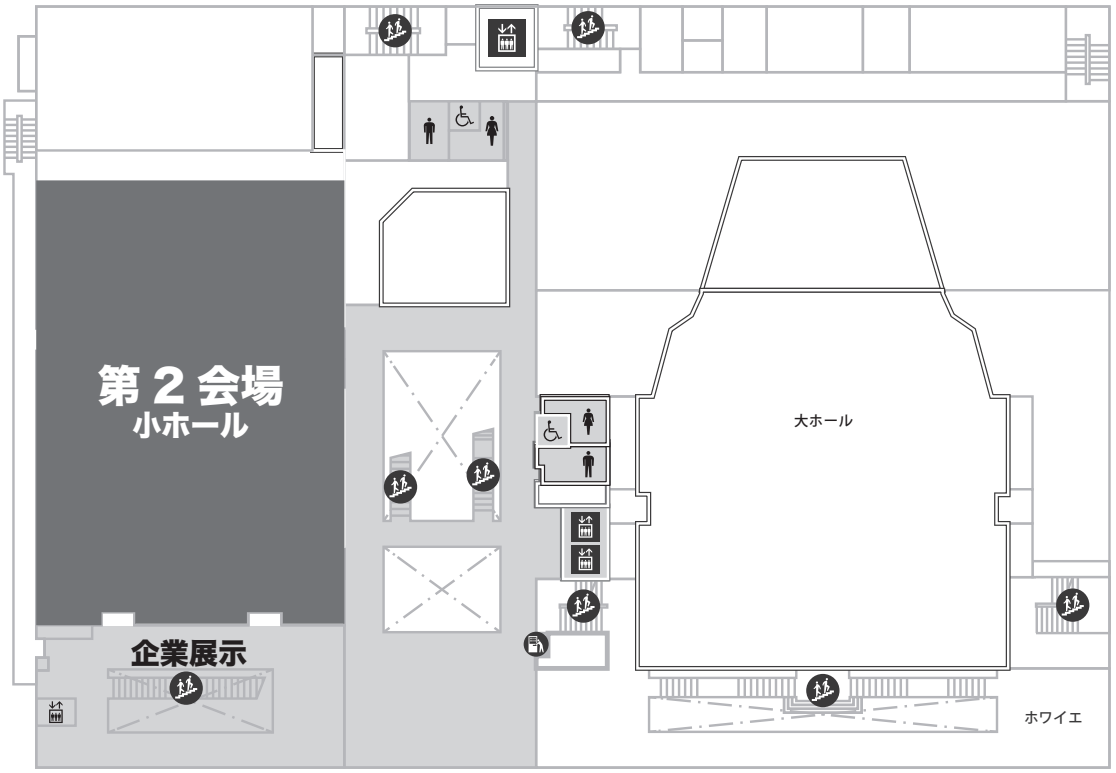


会場案内

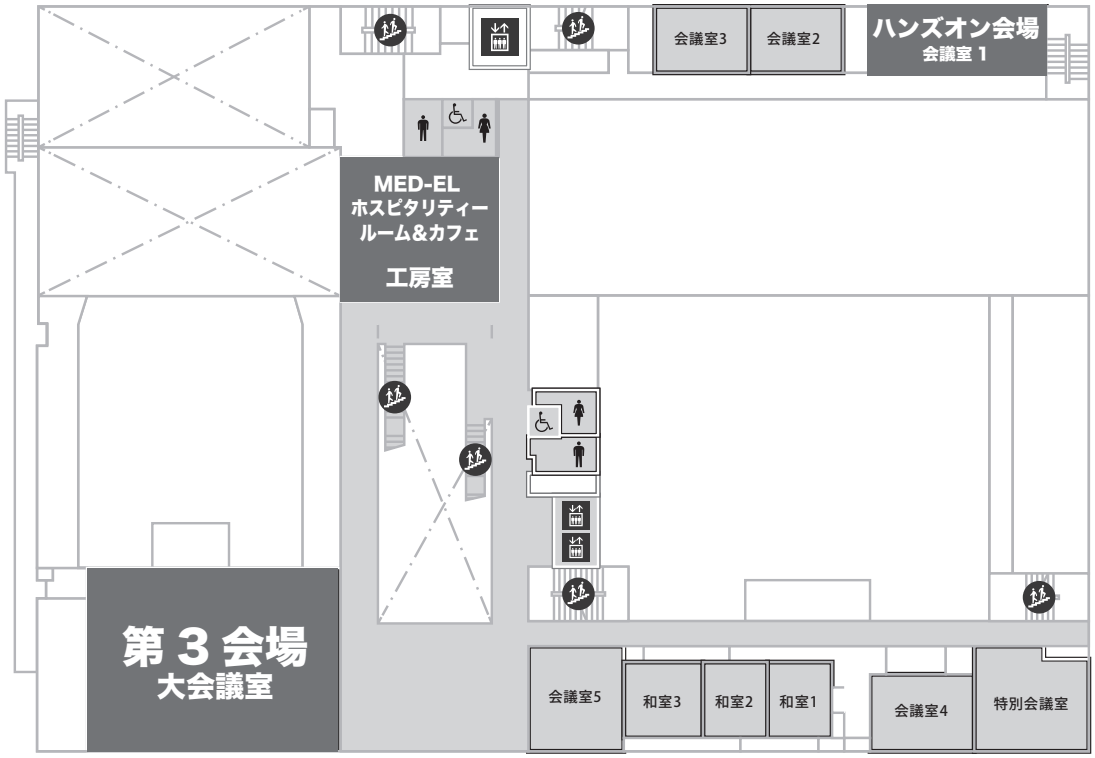

第４会場
展示室
総合受付
クローク
ドリンクコーナー
大ホール
レストラン
1F

小ホール 楽屋 4
小ホール 楽屋 3
小ホール 楽屋 2
小ホール 楽屋 1
事務室
小ホール
第１会場
大ホール
PC 受付
書籍展示
企業展示
2F

会場案内


第２会場
小ホール
企業展示
大ホール
ホワイエ

3F


会議室3
会議室2
ハンズオン会場
会議室１
MED-EL
ホスピタリティー
ルーム&カフェ
工房室
第３会場
大会議室
会議室5
和室3
和室2
和室1
会議室4
特別会議室

4F

第1日目 9月5日(木) 日程表

※グレー色のセッションはオンデマンド配信対象セッションです。

第1会場（大ホール（2F））

開会式 8：30–8：50

特別講演1 9：00–10：00
ゲートウェイ反射とIL-6アンプによる組織特異的炎症性疾患
司会：大森 孝一（京都大学）
演者：村上 正晃（北海道大学）

特別講演2 10：00–11：00
単一細胞解析
司会：村上 信五（名古屋市立大学）
演者：橋本 真一（和歌山県立医科大学）

会長講演 11：00–11：30
上気道における感覚受容体を介した感染免疫制御機構
司会：吉崎 智一（金沢大学）
演者：保富 宗城（和歌山県立医科大学）

11：40–12：40
ランチョンセミナー 1
誤嚥性肺炎に対する予防と治療
司会：黒野 祐一（鹿児島大学）
演者：藤原 和典（鳥取大学）
共催：杏林製薬株式会社

総会 12：50–13：20

学会奨励賞授賞式・受賞講演 13：20–14：00

【OnDemand】 14：10–15：40
シンポジウム1
魅惑の扁桃研究 今何が行われているか？
司会：高原 幹（旭川医科大学）
高野 賢一（札幌医科大学）
演者：藤代 拓（和歌山県立医科大学）
熊井 琢美（旭川医科大学）
亀倉 隆太（札幌医科大学）
西 憲祐（福岡歯科大学）
領域講習

15：50–16：50
スイーツセミナー 1
Coblation Intracapsular tonsillectomy
司会：市村 恵一（東京みみ・はな・のどサージクリニック）
演者：原 浩貴（川崎医科大学）
野田 昌生（自治医科大学）
共催：株式会社アダチ/スミス・アンド・ネフュー株式会社

17：00–18：40
シンポジウム2
安全な医療を目指したパワーデバイス口腔咽頭手術
司会：伊藤 真人（自治医科大学）
土橋 奈々（浜の町病院）
演者：河野 正充（和歌山県立医科大学）
島田 茉莉（自治医科大学）
浜本 真一（川崎医科大学）
稲田 紘也（いなだクリニック）
特別発言
杉田 玄（玄耳鼻咽喉科院）
共通講習（医療安全）

第2会場（小ホール（3F））

10：10–10：50
第1群
小児睡眠時無呼吸症候群（O1-1～4）
座長：堀井 新（新潟大学）

10：50–11：30
第2群
パワーデバイス手術（O2-1～4）
座長：木村 百合香（昭和大学江東豊洲病院）

11：40–12：40
ランチョンセミナー 2
今知っておきたい、再発・転移頭頸部癌の実臨床データとその解釈
司会：岸本 誠司（亀田京橋クリニック）
演者：安松 隆治（近畿大学）
共催：MSD株式会社

14：00–15：00
スイーツセミナー 2
頭頸部癌に対するBNCT
司会：吉原 俊雄（東京医科大学／東京工科大学）
演者：粟飯原 輝人（大阪医科薬科大学）
吉野 祐樹（大阪医科薬科大学）
共催：ステラファーマ株式会社/住友重機械工業株式会社

15：10–15：50
第3群
梅毒（O3-1～4）
座長：中川 尚志（九州大学）
山岨 達也（東京逓信病院）

【OnDemand】 16：00–16：30
教育講演1
知っておこう！梅毒の知識
司会：守本 倫子（国立成育医療研究センター）
演者：余田 敬子（東京女子医科大学）

16：30–17：00
教育講演2
運動誘発性喉頭閉塞症
司会：兵頭 政光（細木病院）
演者：大谷 真喜子（和歌山県立医科大学）

17：00–18：00
第4群
口腔癌（O4-1～6）
座長：朝蘊 孝宏（東京医科歯科大学）
藤枝 重治（福井大学）

18：00–18：45
イブニングセミナー
鼻腔の生理機能，病態による変化とその対策
司会：春名 眞一（獨協医科大学）
演者：西 憲祐（福岡歯科大学）
近藤 健二（東京大学）
共催：ニールメッド株式会社

第3会場（大会議室（4F））

7：30–8：20
新理事会

10：10–10：50
第5群
咽頭形成術（O5-1～4）
座長：清水 猛史（日野記念病院）

10：50–11：30
第6群
症候群（O6-1～4）
座長：星川 広史（香川大学）

11：40–12：40
ランチョンセミナー 3
急性気道感染症における抗菌薬の適正使用
司会：川内 秀之（島根大学）
演者：柳原 克紀（長崎大学）
共催：アボット ダイアグノスティクス メディカル株式会社

14：00–14：50
第7群
手術・合併症（O7-1～5）
座長：小川 武則（岐阜大学）

15：00–16：00
スイーツセミナー 3
睡眠時無呼吸の治療戦略を考える
司会：内藤 健晴（藤田学園）
演者：井下 綾子（順天堂大学）
共催：帝人ヘルスケア株式会社

16：10–17：00
第8群
扁桃周囲膿瘍（O8-1～5）
座長：藤原 和典（鳥取大学）

17：00–17：40
第9群
悪性リンパ腫・IgG4関連疾患（O9-1～4）
座長：松本　文彦（順天堂大学）

17：40–18：10
第10群
ウイルス（O10-1～3）
座長：山田 武千代（秋田大学）

18：10–18：40
第11群
疫学・スポーツ（O11-1～3）
座長：梅野 博仁（久留米大学）

第4会場（展示室（1F））

10：10–10：50
第12群
症例1（O12-1～4）
座長：鈴木 雅明（帝京大学ちば総合医療センター）

10：50–11：30
第13群
症例2（O13-1～4）
座長：古舘 佐起子（国際医療福祉大学三田病院）

14：00–15：10
第14群
感染症（O14-1～7）
座長：小林 一女（昭和大学）
橋口 一弘（ふたばクリニック）

15：10–16：00
第15群
神経鞘腫・腺腫・乳頭腫（O15-1～5）
座長：北村 嘉章（徳島大学）

16：00–16：30
第16群
唾石（O16-1～3）
座長：赤木 博文（岡山市）

16：30–17：20
第17群
CPAP（O17-1～5）
座長：松延 毅（日本医科大学）

17：20–18：00
第18群
舌下神経電気刺激療法1（O18-1～4）
座長：田渕 経司（筑波大学）

18：00–18：40
第19群
舌下神経電気刺激療法2（O19-1～4）
座長：熊井 良彦（長崎大学）

ハンズオン会場（会議室Ⅰ（4F））

14：00–16：00
スポンサーハンズオンセミナー 1（プロボックス）
共催：コロプラスト株式会社

17：30–18：30
スポンサーハンズオンセミナー 2（コブレーション）
共催：株式会社アダチ/スミス・アンド・ネフュー株式会社

MED-EL Café（工房（4F））

9：00–18：30
MED-EL Café
共催：メドエルジャパン株式会社

懇親会 ダイワロイネットホテル　4F ボールルームグラン　ORBEYEが変える解剖の世界 マグロ解体ショーの世界

第2日目 9月6日(金) 日程表

※グレー色のセッションはオンデマンド配信対象セッションです。

第1会場（大ホール（2F））

【OnDemand】 8：30–9：00
教育講演3
唾液腺癌診療Up to Date
司会：藤本 保志（愛知医科大学）
演者：大上 研二（東海大学）

【OnDemand】 9：10–10：40
シンポジウム3
舌・口腔がんの最前線：基礎から臨床
司会：安藤 瑞生（岡山大学）
近松 一朗（群馬大学）
演者：齊藤 祐毅（東京大学）
高橋 秀聡（国立がん研究センター中央病院）
鈴木 基之（大阪大学）
松塚 崇（朝日大学）
領域講習

10：50–11：50
特別講演3
感覚免疫学
司会：岩井 大（関西医科大学）
演者：丸山 健太（愛知医科大学）

12：00–13：00
ランチョンセミナー 4
耳鼻咽喉科頭頸部外科で考える原発性免疫不全症候群
司会：氷見 徹夫（札幌禎心会病院）
演者：保富 宗城（和歌山県立医科大学）
共催：武田薬品工業株式会社

【OnDemand】 13：10–14：40
会長特別企画シンポジウム4
多職種で取り組む摂食・嚥下診療
司会：香取 幸夫（東北大学）
兵頭 政光（細木病院）
演者：酒井 章博（さかい耳鼻咽喉科クリニック）
宮田 栄里子（紀南病院）
安孫子 幸子（伊藤超短波株式会社）
平野 愛（東北大学）
領域講習

【OnDemand】 14：50–15：50
口腔咽頭実技講習
やってみようよ！味覚検査
あなたもできる！無呼吸検査
司会：山村 幸江（東京女子医科大学）
中田 誠一（名鉄病院）
講師：任 智美（兵庫医科大学）
原 浩貴（川崎医科大学）
領域講習

【OnDemand】 16：00–16：30
教育講演4
口腔・咽頭癌におけるフレイル・サルコペニア
司会：家根 旦有（近畿大学奈良病院）
演者：北野 睦三（近畿大学）

【OnDemand】 16：30–17：00
教育講演5
IgG4関連疾患
司会：塚原 清彰（東京医科大学）
演者：高野 賢一（札幌医科大学）

閉会式 17：10–17：20

第2会場（小ホール（3F））

教育講演6 8：50–9：20
医用画像からの3DCG再構成を「超速く」「超綺麗に」しただけで何かが変わるのか？
司会：丹生 健一（神戸大学）
演者：瀬尾 拡史（株式会社サイアメント）

9：30–10：30
スイーツセミナー 4
エキスパートが実践する慢性上咽頭炎の電子内視鏡診断と上咽頭擦過療法（EAT）
司会：原渕 保明（旭川医科大学）
演者：田中 亜矢樹（田中耳鼻咽喉科）
共催：HOYA株式会社

第20群 10：40–11：20
上咽頭擦過療法1（O20-1～4）
座長：中田 誠一（名鉄病院）
池園 哲郎（埼玉医科大学）

12：00–13：00
ランチョンセミナー 5
What's New：2024年版小児急性中耳炎ガイドライン
司会：阪上 雅史（兵庫医科大学）
演者：林 達哉（旭川医科大学）
共催：富士フイルム富山化学株式会社

第21群 13：10–14：00
上咽頭擦過療法2（O21-1～5）
座長：高野 賢一（札幌医科大学）
曽根 三千彦（名古屋大学）

14：10–15：10
スイーツセミナー 5
頭頸部アルミノックス治療
司会：猪原 秀典（大阪大学）
演者：加藤 久幸（藤田医科大学）
辻川 敬裕（京都府立医科大学）
共催：楽天メディカル株式会社

第22群 15：20–16：10
光免疫・BNCT（O22-1～5）
座長：平野 滋（京都府立医科大学）
松浦 一登（国立がん研究センター東病院）

第23群 16：10–16：50
内視鏡手術（O23-1～4）
座長：荒木 幸仁（防衛医科大学校）

第3会場（大会議室（4F））

8：30–9：30
モーニングセミナー
食道がんと腸内細菌叢
司会：鈴木 正志（大分大学）
演者：馬場 祥史（熊本大学）
共催：ミヤリサン製薬株式会社

9：40–10：40
第24群
異物（O24-1～6）
座長：角南 貴司子（大阪公立大学）
河田 了（大阪医科薬科大学）

第25群 10：40–11：20
上咽頭（O25-1～4）
座長：楯谷 一郎（藤田医科大学）

12：00–13：00
ランチョンセミナー 6
喉頭摘出後リハビリテーション
司会：甲能 直幸（杏林大学）
演者：福島 啓文（昭和大学）
共催：コロプラスト株式会社

13：10–14：10
第26群
腫瘍基礎（O26-1～6）
座長：三澤 清（浜松医科大学）
折田 頼尚（熊本大学）

第27群 14：10–14：50
感染症基礎（O27-1～4）
座長：和田 弘太（東邦大学）

15：00–16：00
スイーツセミナー 6
BiZact™・マイクロデブリッターによる咽頭手術
司会：三輪 高喜（金沢医科大学）
演者：和佐野 浩一郎（東海大学）
伊藤 真人（自治医科大学）
共催：日本メドトロニック株式会社/コヴィディエンジャパン株式会社

第28群 16：10–17：00
味覚障害（O28-1～5）
座長：萩森 伸一（大阪医科薬科大学）

第4会場（展示室（1F））

8：40–9：50
第29群
睡眠時無呼吸検査（O29-1～7）
座長：山下 勝（鹿児島大学）
中島 逸男（獨協医科大学）

教育セミナー 10：00–10：40
頭頸部外科の基本操作
司会：香取 幸夫（東北大学）
演者：上村 裕和（奈良県立医科大学）
共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

13：10–14：20
第30群
唾液腺腫瘍（O30-1～7）
座長：三谷 浩樹（がん研究会有明病院）
鈴木 幹男（琉球大学）

14：30–15：10
第31群
血管腫（O31-1～4）
座長：太田 伸男（東北医科薬科大学）

15：10–15：50
第32群
腫瘍1（O32-1～4）
座長：室野 重之（福島県立医科大学）

15：50–16：30
第33群
腫瘍2（O33-1～4）
座長：堀 龍介（産業医科大学）

16：30–17：00
第34群
合併症（O34-1～3）
座長：都築 建三（兵庫医科大学）

ハンズオン会場（会議室Ⅰ（4F））

9：00–10：00
スポンサーハンズオンセミナー 2（コプレーション）
共催：株式会社アダチ/スミス・アンド・ネフュー株式会社

11：00–12：00
口腔咽頭実技講習ハンズオンセミナー
主催：日本口腔・咽頭科学会
領域講習

13：20–16：20
第5回唾液腺内視鏡ハンズオンセミナー
主催：日本口腔・咽頭科学会

MED-EL Café（工房（4F））

9：00–12：00
MED-EL Café
共催：メドエルジャパン株式会社

ブース・ハンズオン（小ホール・ホワイエ（3F））

9：20–10：20
4D-CT ブース・ハンズオンセミナー
共催：株式会社サイアメント

10：50–11：50
EAT ブース・ハンズオンセミナー
共催：HOYA株式会社

第1日9月5日（木）
第1会場

特別講演1　（9：00〜10：00）

司会：大　森　孝　一（京都大学）

「ゲートウェイ反射とIL-6アンプによる組織特異的炎症性疾患」

村上　正晃

（北海道大学遺伝子病制御研究所，量子科学技術研究開発機構量子生命科学研究所，自然科学研究機構生理学研究所）

特別講演2　（10：00〜11：00）

司会：村　上　信　五（名古屋市立大学）

「単一細胞解析」

橋本　真一（和歌山県立医科大学先端医学研究所・分子病態解析研究部）

会長講演　（11：00〜11：30）

司会：吉　崎　智　一（金沢大学）

「上気道における感覚受容体を介した感染免疫制御機構」

保富　宗城（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

ランチョンセミナー1　（11：40〜12：40）

司会：黒　野　祐　一（鹿児島大学）

「誤嚥性肺炎に対する予防と治療」

藤原　和典（鳥取大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野）

共催：杏林製薬株式会社

総会　（12：50〜13：20）

学会奨励賞授賞式・受賞講演　（13：20〜14：00）

領域講習

シンポジウム1　（14：10〜15：40）

司会：髙　原　幹（旭川医科大学）

高　野　賢　一（札幌医科大学）

「魅惑の扁桃研究　今何が行われているか？」

1. 両側口蓋扁桃摘出術によってもたらされたIgA腎症における遺伝子変化

藤代　拓（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科，和歌山県立医科大学分子病態解析研究部）

金子富美恵（済生会有田病院耳鼻咽喉科）

岩淵　禎弘，橋本　真一（和歌山県立医科大学分子病態解析研究部）

河野　正充，保富　宗城（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

2. 口蓋扁桃と上咽頭を標的とした耳鼻科診療―上咽頭擦過療法の多施設共同試験を踏まえて
　熊井　琢美
　（旭川医科大学頭頸部癌先端的診断・治療学講座，旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）
3. 扁桃病巣感染症におけるエピイムノーム異常―ヒト臨床検体から得られた新知見
　亀倉　隆太，高野　賢一（札幌医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
4. 空間的遺伝子発現解析 Visium HD で上咽頭研究を拓く
　西　　憲祐
　（福岡歯科大学耳鼻咽喉科，福岡歯科大学口腔医学研究センター，医療法人西耳鼻咽喉科医院）
　吉本　尚平（福岡歯科大学口腔医学研究センター，福岡歯科大学病態構造学）
　田中　隆行（福岡徳洲会病院耳鼻咽喉科）
　木村　翔一，山野　貴史（福岡歯科大学耳鼻咽喉科）
　寺中　　香（株式会社 CyberomiX）

スイーツセミナー 1　　（15：50～16：50）

司会：市　村　恵　一（東京みみはなのどサージクリニック）

「Coblation Intracapsular tonsillectomy」

1. Coblation Intracapsular tonsillectomy（CIT）：technical tips and pitfalls
　原　　浩貴（川崎医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学）
2. 当科におけるコブレーター皮膜内扁桃摘出術の経験
　野田　昌生，甲州　亮太，島田　茉莉，齋藤　知寿，伊藤　真人（自治医科大学小児耳鼻咽喉科）

共催：株式会社アダチ / スミス・アンド・ネフュー株式会社

共通講習（医療安全）

シンポジウム 2　　（17：00～18：40）

司会：伊　藤　真　人（自治医科大学）
　　土　橋　奈　々（浜の町病院）

「安全な医療を目指したパワーデバイス口腔咽頭手術」

1. コブレーターを用いた安全で低侵襲な口蓋扁桃摘出術に向けて
　河野　正充（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
2. 鏡視下パワーデバイス（デブリッター）による被膜内口蓋扁桃摘出術
　島田　茉莉（自治医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
3. 鏡視下パワーデバイス（コブレーター）による被膜内口蓋扁桃摘出術
　浜本　真一，三宅　宏徳，木下　　将，原　　浩貴（川崎医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）
4. 明視下パワーデバイス（マイクロデブリッダー）によるアデノイド切除術
　稲田　紘也（医療法人悠紘いなだクリニック）
5. 特別発言：新規パワーデバイス使用における患者指導の重要性
　杉田　　玄（医療法人社団順風会玄耳鼻咽喉科院）

第 1 日 9 月 5 日（木）
第 2 会場

第 1 群　小児睡眠時無呼吸症候群　　（10：10〜10：50）
座長：堀　井　　新（新潟大学）

O1-1. 演題取り下げ

O1-2. 当科における小児 OSA の夜尿の経過について
有馬菜千枝，江崎　伸一，勝見さち代，佐藤慎太郎，岩崎　真一
（名古屋市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科）

O1-3. 愛媛大学病院睡眠医療センターにおける小児睡眠時呼吸障害の治療方針
菊池　　淳（菊池医院，愛媛大学病院睡眠医療センター，愛媛大学病院医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科）
羽藤　直人（愛媛大学病院医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科）

O1-4. 当院における小児睡眠時無呼吸症の検討
酒井　あや，志賀　英明，三輪　高喜（金沢医科大学耳鼻咽喉科）

第 2 群　パワーデバイス手術　　（10：50〜11：30）
座長：木 村 百 合 香（昭和大学江東豊洲病院）

O2-1. 当科におけるコブレーターを用いた口蓋扁桃被膜内摘出術の検討
津田　潤子，山本　陽平，坂本　めい，堀　　健志（山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学）

O2-2. BiZact^{TM} を使用した扁桃摘出術における術後出血症例の手技的検討
馬越　優征，岡村　　純，渡邉　尚喜（聖隷浜松病院耳鼻咽喉科）
三澤　　清（浜松医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O2-3. 口蓋扁桃摘出術後出血例の検討―パワーデバイス導入後に増加した出血症例の共有―
鈴木　法臣，齋川　智弘，今村香菜子，守本　倫子（国立成育医療研究センター耳鼻咽喉科）

O2-4. サクションコアギュレーターによるアデノイド切除術後に生じたグリセル症候群の 1 例
東　　明紗，北村　拓朗，橋本　和明，藤村慎太郎，若杉　哲郎，柴田　美雅，堀　　龍介
（産業医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）

ランチョンセミナー 2　　（11：40〜12：40）
司会：岸　本　誠　司（亀田京橋クリニック）

今知っておきたい，再発・転移頭頸部癌の実臨床データとその解釈
安松　隆治（近畿大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室）

共催：MSD 株式会社

スイーツセミナー 2　　（14：00〜15：00）
司会：吉　原　俊　雄（東京医科大学／東京工科大学）

「頭頸部癌に対する BNCT」

1. 頭頸部癌に対する BNCT―適応判断と照射後経過―
粟飯原輝人，萩森　伸一
（大阪医科薬科大学関西 BNCT 共同医療センター，大阪医科薬科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
東野　正明，神人　　彪，寺田　哲也（大阪医科薬科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
武野　　慧，吉野　祐樹，二瓶　圭二
（大阪医科薬科大学関西 BNCT 共同医療センター，大阪医科薬科大学放射線腫瘍科）

2. 頭頸部癌に対する BNCT　線量計算および治療成績

吉野　祐樹

（大阪医科薬科大学関西 BNCT 共同医療センター，大阪医科薬科大学放射線腫瘍学教室，京都府立医科大学放射線医学教室）

共催：ステラファーマ株式会社/住友重機械工業株式会社

第 3 群　梅毒　　（15：10〜15：50）

座長：中　川　尚　志（九州大学）

山　岨　達　也（東京逓信病院）

O3-1. がん専門病院で経験した口腔梅毒の 2 例

泥谷　匡祥

（公益財団法人がん研究会有明病院頭頸科，和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

瀬戸　　陽，大戸　弘人，三谷　浩樹（公益財団法人がん研究会有明病院頭頸科）

佐藤由紀子（公益財団法人がん研究会有明病院病理部）

O3-2. 口腔咽頭への単純ヘルペスウイルスと梅毒の同時感染が示唆された 1 例

余田　敬子（東京女子医科大学附属足立医療センター）

O3-3. 梅毒性リンパ節炎の一例

小野ゆたか，有馬菜千枝，江崎　伸一，勝見さち代，佐藤慎太郎，岩崎　真一，尾崎　慎哉

（JA 厚生連江南厚生病院耳鼻咽喉科）

O3-4. 当科で診断した HIV 患者に関する検討

飯島　宏章，酒井　昭博，戎本　浩史，山内　麻由，芦田　裕士，寺邑　尭信，和佐野浩一郎，

大上　研二（東海大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学）

教育講演 1　　（16：00〜16：30）

司会：守　本　倫　子（国立成育医療研究センター）

「知っておこう！梅毒の知識」

余田　敬子（東京女子医科大学附属足立医療センター耳鼻咽喉科）

教育講演 2　　（16：30〜17：00）

司会：兵　頭　政　光（細木病院）

「運動誘発性喉頭閉塞症」

大谷真喜子，保富　宗城（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第 4 群　口腔癌　　（17：00〜18：00）

座長：朝　蔭　孝　宏（東京医科歯科大学）

藤　枝　重　治（福井大学）

O4-1. Stage Ⅰ・Ⅱ舌癌部分切除後に後発転移を来たした症例の検討

嘉陽　祐紀，新橋　　涉，三谷　浩樹，佐々木　徹，瀬戸　　陽，八木　建樹，大戸　弘人，

泥谷　匡祥，古賀　浩之（がん研有明病院頭頸科）

O4-2. 進行口腔癌再建手術症例の治療成績：術前 PCE 療法の有効性についての検討

植木　雄志，堀井　　新（新潟大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O4-3. 化学放射線療法後の経口的切除により嚥下不能となった下咽頭癌の一例

中西　庸介，吉崎　智一（金沢大学耳鼻咽喉科頭頸部外科）

O4-4. 当科における口腔癌に対する術前導入化学療法の治療効果について
平野　隆，森山　宗仁，吉永　和弘，川野　利明，立山　香織，渡辺　哲生，鈴木　正志
（大分大学医学部耳鼻咽喉科）
O4-5. びまん性骨増殖症による喉頭挙上障害に対して骨切除と喉頭挙上術を施行した 1 例
植田　凌，藤代　拓，玉川　俊次，保富　宗城（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
O4-6. 口腔癌 NBI 観察の有用性　―食道癌症例 4112 例の検討から
渡邉　昭仁（恵佑会札幌病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

イブニングセミナー　（18：00〜18：45）

司会：春　名　眞　一（獨協医科大学）

「鼻腔の生理機能，病態による変化とその対策」

1. 鼻洗浄の臨床的有用性と可能性〜耳鼻咽喉科開業医の視点から〜
西　憲祐（福岡歯科大学口腔医学研究センター）
2. 鼻腔の生理機能，病態による変化とその対策
近藤　健二（東京大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

共催：ニールメッド株式会社

第 1 日 9 月 5 日（木）
第 3 会場

第 5 群　咽頭形成術　（10：10〜10：50）

座長：清　水　猛　史（日野記念病院）

O5-1. 先天性咽頭狭窄による閉塞性睡眠時無呼吸に対して BiZact を用いた CWICKs を行った 1 例
佐藤慎太郎，江崎　伸一，勝見さち代，有馬菜千枝
（名古屋市立大学病院睡眠医療センター，名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学）
岩崎　真一（名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学）
O5-2. 当院における CPAP アドヒアランスの予測因子
岩井奈央子（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科，有田市立病院耳鼻咽喉科）
河野　正充，玉川　俊次，保富　宗城（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
O5-3. 新しい軟口蓋形成術 CWICKs における藤田医科大学ばんたね病院での検討
中田　誠一（名鉄病院耳鼻咽喉科 / 睡眠障害センター）
木村　文美（藤田医科大学ばんたね病院耳鼻咽喉科）
O5-4. 当科にて施行した CWICKs2 二症例の検討
矢島　諒人，高野　賢一（札幌医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
千葉伸太郎（太田睡眠科学センター）

第 6 群　症候群　（10：50〜11：30）

座長：星　川　広　史（香川大学）

O6-1. Rubinstein-Taybi 症候群による顎顔面奇形を伴う小児重症 OSA の 1 例
山本　陽平，津田　潤子，堀　健志（山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学）
O6-2. 口蓋扁桃摘出術・アデノイド切除を行った軟骨無形成症 3 例の検討
川浪　孝介（新潟大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科，長岡赤十字病院）
馬場　洋徳，堀井　新（新潟大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科）

O6-3. 睡眠時無呼吸を呈する軟骨無形成症児の 2 例
本間　あや，福田　　篤，本間　明宏（北海道大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室）
O6-4. Cronkheit-Canada 症候群にみられる舌粘膜所見
伏見　勝哉，任　　智美，都築　建三（兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

ランチョンセミナー 3　　（11：40〜12：40）

司会：川　内　秀　之（島根大学）

「急性気道感染症における抗菌薬の適正使用　―核酸検査の活用も含めて―」

柳原　克紀

（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野（臨床検査医学），長崎大学病院臨床検査科）

共催：アボットダイアグノスティクスメディカル株式会社

第 7 群　手術・合併症　　（14：00〜14：50）

座長：小　川　武　則（岐阜大学）

O7-1. 下咽頭喉頭全摘術における両側内頸静脈同時切除時の対応
渡邉　尚喜（静岡県立静岡がんセンター頭頸部外科）
O7-2. 経口的鏡視下手術を応用した喉頭温存・下咽頭部分切除・再建手術の一例
大越　　明，石井　　亮，香取　幸夫（東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）
O7-3. 中咽頭癌 CRT 後の頸動脈出血に対して血管内治療により救命できた一例
小松崎　洸，羽生　健治，田中　英基，上田　百合，清水　　顕，塚原　清彰
（東京医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野）
O7-4. 下咽頭癌化学放射線療法後の下咽頭閉塞に対し外科的治療を施行した一例
山内　麻由，大上　研二，芦田　裕士，飯島　宏章，寺邑　尭信，戎本　浩史，酒井　昭博
（東海大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
O7-5. 進行硬口蓋癌に対し Midfacial degloving approach による摘出術を行った 1 例
林　　勇樹，鈴木　健介，阪上　智史，藤澤　琢郎，八木　正夫，岩井　　大
（関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）

スイーツセミナー 3　　（15：00〜16：00）

司会：内　藤　健　晴（藤田学園）

「睡眠時無呼吸の治療戦略を考える〜これまでとこれから〜」

井下　綾子

（順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学講座，順天堂大学医学部附属順天堂医院睡眠・呼吸障害センター）

共催：帝人ヘルスケア株式会社

第 8 群　扁桃周囲膿瘍　　（16：10〜17：00）

座長：藤　原　和　典（鳥取大学）

O8-1. 耳鼻咽喉科で緊急入院を要した急性感染症の検討
家根　旦有，太田　一郎，桝井　貴史，衣川　博貴，小池　　智
（近畿大学奈良病院耳鼻咽喉・頭頸部外科）
O8-2. 扁桃周囲膿瘍にたいする穿刺吸引治療の検討
大堀純一郎，川畠　雅樹，山下　　勝（鹿児島大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野）

O8-3. COVID-19 における扁桃細菌感染症の併発について
國本　優（広島大学耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学，耳鼻咽喉科くにもと医院）
竹野　幸夫，濱本　隆夫，樽谷　貴之，上田　勉（広島大学耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学）
O8-4. 当施設における小児頸部膿瘍に対する治療方針の検討
野田　昌生，甲州　亮太，伊藤　真人（自治医科大学）
O8-5. 高病原性 *Klebsiella pneumoniae* を検出した扁桃周囲膿瘍の 1 例
溝端　和哉，村上　大地，河野　正充，大谷真喜子，玉川　俊次，保富　宗城
（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第 9 群　悪性リンパ腫・IgG4 関連疾患　（17：00〜17：40）
座長：松　本　文　彦（順天堂大学）

O9-1. 診断に難渋した下口唇原発の MALT リンパ腫の一例
竹内実喜子，山田　智史，竹内　一隆，三澤　清（浜松医科大学耳鼻咽喉科）
O9-2. 診断に苦慮した扁桃から発症した T 細胞性悪性リンパ腫症例
小池　智，木村　隆幸，安倍　大輔，若崎　高裕，北野　睦三，安松　隆治
（近畿大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科）
O9-3. 著しい頸部腫脹を伴ったシェーグレン症候群の一例
岡　晋一郎，岩崎　聡，古舘佐起子（国際医療福祉大学三田病院耳鼻咽喉科）
O9-4. IgG4 関連疾患の病態形成における濾胞外リンパ球の役割
酒本　博史（江別市立病院耳鼻咽喉科，札幌医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
亀倉　隆太，高野　賢一（札幌医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第 10 群　ウイルス　（17：40〜18：10）
座長：山 田 武 千 代（秋田大学）

O10-1. 口腔咽喉頭の単純ヘルペスウイルス感染症 58 例の臨床像
大塚雄一郎（千葉市立海浜病院耳鼻咽喉科）
花澤　豊行（千葉大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
O10-2. 口腔咽喉頭の単純ヘルペスウイルス感染症の HSVPCR と迅速抗原検査
大塚雄一郎（千葉市立海浜病院耳鼻咽喉科）
花澤　豊行（千葉大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
O10-3. 成人における摘出扁桃組織の HPV 擦過診と病理組織結果
宇野女亜香里，松塚　崇（朝日大学病院頭頸部外科・耳鼻咽喉科）

第 11 群　疫学・スポーツ　（18：10〜18：40）
座長：梅　野　博　仁（久留米大学）

O11-1. 新型コロナ感染拡大における小児耳鼻咽喉科外来患者の推移
野田　昌生，甲州　亮太，伊藤　真人（自治医科大学小児耳鼻咽喉科）
O11-2. 福井大学における花粉－食物アレルギー症候群の疫学調査
加藤　幸宣，坂下　雅文，足立　直人，呉　明美，大澤　陽子，藤枝　重治
（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
O11-3. 頭頸部がんサバイバーのスポーツ活動について
福田裕次郎，木下　将，原　浩貴（川崎医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学）

第 1 日 9 月 5 日（木）
第 4 会場

第 12 群　症例 1　　（10：10〜10：50）

座長：鈴　木　雅　明（帝京大学ちば総合医療センター）

O12-1. 顎関節症によるクローズドロックが疑われ挿管および術野展開に難渋した 1 症例
小川由希子（伊勢崎市民病院耳鼻咽喉科）
青園　美優，多田　紘恵，近松　一朗（群馬大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O12-2. 咽頭痛，頸部痛で受診した縦隔気腫の一例
勅使河原理沙（河北総合病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科，河北総合病院初期研修医）
篠原　　宏，清水　啓成（河北総合病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O12-3. 多発性骨髄腫を合併した舌腫瘤に対して手術療法が有効であった 1 症例
佐山　裕斗，楠　　威志，城所　淑信（順天堂大学医学部附属静岡病院耳鼻咽喉科）

O12-4. 喉頭浮腫を反復した尋常性天疱瘡の一例
山口　裕聖，大平　真也，長舩　大士
（医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院耳鼻咽喉科，東邦大学医療センター大森病院耳鼻咽喉科）
和田　弘太（東邦大学医療センター大森病院耳鼻咽喉科）

第 13 群　症例 2　　（10：50〜11：30）

座長：古 舘 佐 起 子（国際医療福祉大学三田病院）

O13-1. 特発性ファーストバイト症候群に漢方治療が奏功した 1 例
岡安　　唯，衞藤　克幸，上村　裕和，北原　　糺（奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）

O13-2. 口腔乾燥に白虎加人参湯が有効であった 3 症例
呉　　明美，藤枝　重治（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O13-3. 当科における甲状腺癌手術症例の術後反回神経麻痺の検討
寺尾　孟将，斎藤　陽元，折田　頼尚（熊本大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O13-4. 軟口蓋形成術を併用した口蓋扁桃摘出術後疼痛の検討（第 2 報）
古舘佐起子，岡　晋一郎，小山田匠吾，岩崎　　聡（国際医療福祉大学三田病院耳鼻咽喉科）

第 14 群　感染症　　（14：00〜15：10）

座長：小　林　一　女（昭和大学）
橋　口　一　弘（ふたばクリニック）

O14-1. 長期間持続する咽頭痛で発症し，当初中咽頭癌が疑われた咽頭結核例
屋島福太郎，大城由里加，比嘉　朋代，真栄田裕行，鈴木　幹男
（琉球大学大学院医学研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座）

O14-2. 多発脳膿瘍を合併した Lemierre 症候群の 1 例
工藤　建人，杉尾雄一郎（独立行政法人労働者健康安全機構関東労災病院）

O14-3. 開口障害と嚥下障害を主訴に耳鼻咽喉科外来を受診した破傷風の 1 例
久永　将史（長崎みなとメディカルセンター耳鼻咽喉科）
熊井　良彦（長崎大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O14-4. 悪性腫瘍との鑑別を要し耳下腺放線菌症を疑った 1 例
芦田　裕士，飯島　宏章，山内　麻由，和佐野浩一郎，大上　研二
（東海大学医学部付属病院耳鼻咽喉科頭頸部外科）
柳谷　諒子（市立吹田市民病院耳鼻咽喉科）

O14-5. B 群溶連菌による化膿性脊椎炎，硬膜外膿瘍，咽後膿瘍，降下性縦郭炎を来した 1 例
森田　洋平，村上　大地，大谷真喜子，河野　正充，玉川　俊次，保富　宗城
（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
岩井奈央子（有田市立病院耳鼻咽喉科，和歌山県立医科大学くろしお寄附講座）
金子富美恵
（和歌山県立医科大学くろしお寄附講座，社会福祉法人恩賜財団済生会有田病院耳鼻咽喉科）

O14-6. 上咽頭生検が診断に有用であった頭蓋底骨髄炎の 1 例
竹市　憲人，石永　　一，竹内　万彦（三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科）

O14-7. 減感作療法を実施したスギ花粉症患者における各種免疫グロブリンの挙動
河野　正充，大谷真喜子，保富　宗城（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
池田　浩己（医療法人昌輝会池田耳鼻いんこう科院）
嶽　　良博（医療法人きさらぎ会だけクリニック耳鼻咽喉科・アレルギー科）
榎本　雅夫（特定非営利活動法人日本健康増進支援機構）
山本　哲郎（EPS 創薬株式会社リサーチセンター）

第 15 群　神経鞘腫・腺腫・乳頭腫　　（15：10〜16：00）

座長：北　村　嘉　章（徳島大学）

O15-1. 診断に苦慮した舌内神経鞘腫の 1 例
深澤　茉祐，牧野　琢丸，手島　大雅，直井　勇人，藤本　将平，安藤　瑞生
（岡山大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科）

O15-2. HPV 陰性頭頸部乳頭腫の検討
山田　智史，竹内　一隆，竹内実喜子，三澤　　清（浜松医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O15-3. 副耳下腺腫瘍多形腺腫の 1 例
浅野　　悠，羽生　健治，塚原　清彰（東京医科大学病院）

O15-4. 副耳下腺腫瘍の 4 症例
堀　　健志，津田　潤子（山口大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O15-5. 舌下腺腫瘍との鑑別が困難であった舌下神経鞘腫の 1 例
川崎　博人（関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）

第 16 群　唾石　　（16：00〜16：30）

座長：赤　木　博　文（岡山市）

O16-1. ワルトン管粘膜下に埋没した唾石症の 1 例
鈴木　貴博，野口　直哉，舘田　　豊，太田　伸男（東北医科薬科大学耳鼻咽喉科）

O16-2. 稀な舌下腺唾石の一例
江崎　伸一，佐藤慎太郎，有馬菜千枝，勝見さち代，岩崎　真一
（名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科）

O16-3. 唾石手術における MRI Bone-like Image の有用性の検討
川合　雄太，松延　　毅，濱中　啓祐，鈴木　宏隆，大久保公裕
（日本医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第 17 群　CPAP　　（16：30〜17：20）

座長：松　延　　毅（日本医科大学）

O17-1. CPAP 療法，心不全治療，ASV 療法が無効だった混合性睡眠時無呼吸の 1 例
山口　宗太，中野　光花，吉川　　衛（東邦大学医療センター大橋病院耳鼻咽喉科）

O17-2. 鼻中隔彎曲症を有するが手術せず CPAP コンプライアンス良好だった 4 症例の検討
大岡　久司（医療法人大岡医院（京都））

O17-3. 喉頭蓋形成術を施行した OSA 症例
部坂　奈生，齊藤　吉紀，嶋村　洋介（太田総合病院，東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室）
千葉伸太郎（東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室，太田睡眠科学センター）
奥野　和美（太田睡眠科学センター）

O17-4. OSA に対する鼻閉手術の効果の検討
中澤　圭史
（東京慈恵会医科大学葛飾医療センター耳鼻咽喉・頭頸部外科，東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室）
千葉伸太郎（東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室，太田総合病院太田睡眠科学センター）
池田このみ（東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室，厚木市立病院耳鼻咽喉科）
柳原　健一，松下　　豊（東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室）
嶋村　洋介，齊藤　吉紀
（東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室，太田総合病院耳鼻咽喉科 / 気管食道科）

O17-5. 閉塞性睡眠時無呼吸症候群に対する Phase1 手術の有効性予測因子についての検討
橋本　　光，香取　幸夫（東北大学病院）
千葉伸太郎（太田総合病院）
松浦賢太郎（東邦大学病院）

第 18 群　舌下神経電気刺激療法 1　　（17：20〜18：00）

座長：田　渕　経　司（筑波大学）

O18-1. 舌下神経電気刺激療法　―植込み実施後 2 年の経過について―
中島　逸男（獨協医科大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科，獨協医科大学病院睡眠医療センター）
今井　貫太，増山　由丹，中山　次久（獨協医科大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科）

O18-2. 舌下神経電気刺激装置植込み術の手術手技と成績
大峡　慎一，井下　綾子，石水瑛理奈，松本　文彦（順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学講座）

O18-3. 舌下神経電気刺激装置植込術における頸部パートでの手術手技
木村　文美（藤田医科大学ばんたね病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科学）
中田　誠一（名鉄病院耳鼻咽喉科 / 睡眠障害センター）

O18-4. 睡眠時無呼吸症に対して舌下神経電気刺激療法を施行した一例
奥野　和美（太田睡眠科学センター）
千葉伸太郎（太田睡眠科学センター，太田総合病院）
部坂　奈央，齊藤　吉紀，嶋村　洋介，太田　史一（太田総合病院）

第 19 群　舌下神経電気刺激療法 2　　（18：00〜18：40）

座長：熊　井　良　彦（長崎大学）

O19-1. 当科で施行した舌下神経刺激療法の 2 例
木下　　将，福田裕次郎，三宅　宏徳，原　　浩貴（川崎医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学）

O19-2. 順天堂医院における舌下神経電気刺激療法の治療効果の検討

井下　綾子，石水瑛理奈

（順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学講座，順天堂大学医学部附属順天堂医院睡眠・呼吸障害センター）

大峡　慎一，松本　文彦（順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学講座）

O19-3. 経験してきた症例における舌下神経電気刺激療法について

中田　誠一（名鉄病院耳鼻咽喉科 / 睡眠障害センター）

木村　文美（藤田医科大学ばんたね病院耳鼻咽喉科）

O19-4. 舌下神経電気刺激療法施行患者の舌下神経のバリエーションと術後合併症・効果評価

上村　裕和，木村　隆浩，北原　　糺（奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）

山内　基雄（奈良県立医科大学呼吸器内科）

第2日9月6日（金）
第1会場

教育講演3　　（8：30〜9：00）

司会：藤　本　保　志（愛知医科大学）

「唾液腺癌診療 Up to Date」

大上　研二（東海大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

領域講習

シンポジウム3　　（9：10〜10：40）

司会：安　藤　瑞　生（岡山大学）

近　松　一　朗（群馬大学）

「舌・口腔がんの最前線：基礎から臨床」

1. TERT プロモーター変異陽性口腔癌と HotTumor

齊藤　祐毅（東京大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

2. 口腔がん微小環境における神経の役割

高橋　秀聡（国立がん研究センター中央病院頭頸部・食道内科，横浜市立大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

3. 局所進行口腔癌に対する拡大切除〜今できることとその限界〜

鈴木　基之（大阪大学医学部附属病院耳鼻咽喉科頭頸部外科）

4. センチネルリンパ節ナビゲーション手術（SNNS）

松塚　　崇（朝日大学病院頭頸部外科・耳鼻咽喉科）

特別講演3　　（10：50〜11：50）

司会：岩　井　　大（関西医科大学）

「感覚免疫学」

丸山　健太（愛知医科大学医学部薬理学）

ランチョンセミナー4　　（12：00〜13：00）

司会：氷　見　徹　夫（札幌禎心会病院）

「耳鼻咽喉科頭頸部外科で考える原発性免疫不全症候群（PID）：IgG2 サブクラス欠損症」

保富　宗城（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

共催：武田薬品工業株式会社

領域講習

会長特別企画　シンポジウム4　　（13：10〜14：40）

司会：香　取　幸　夫（東北大学）

兵　頭　政　光（細木病院）

「多職種で取り組む摂食・嚥下診療」

1. 多職種で取り組む在宅摂食嚥下障害診療

酒井　章博（さかい耳鼻咽喉科クリニック）

2. 急性期病院における多職種で取り組む摂食嚥下障害への支援

宮田栄里子（紀南病院看護部）

3. 嚥下障害に対する神経筋電気刺激療法の基礎
安孫子幸子（伊藤超短波株式会社マーケティング・技術研究本部学術部）
4. 嚥下障害の手術治療と多職種連携
平野　愛（東北大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

領域講習

口腔咽頭実技講習　（14：50〜15：50）

司会：山　村　幸　江（東京女子医科大学）
中　田　誠　一（名鉄病院）

「やってみようよ！味覚検査　あなたもできる！無呼吸検査」

1. やってみようよ！味覚検査
任　智美（兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学）
2. やってみようよ！無呼吸検査
原　浩貴（川崎医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学）

教育講演 4　（16：00〜16：30）

司会：家　根　旦　有（近畿大学奈良病院）

「口腔・咽頭癌におけるフレイル・サルコペニア」
北野　睦三（近畿大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）

教育講演 5　（16：30〜17：00）

司会：塚　原　清　彰（東京医科大学）

「IgG4 関連疾患」
高野　賢一（札幌医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第 2 日 9 月 6 日（金）
第 2 会場

教育講演 6　（8：50〜9：20）

司会：丹　生　健　一（神戸大学）

「医用画像からの 3DCG 再構成を「超速く」「超綺麗に」しただけで何かが変わるのか？」
瀬尾　拡史（株式会社サイアメント）

スイーツセミナー 4　（9：30〜10：30）

司会：原　渕　保　明（旭川医科大学）

「エキスパートが実践する慢性上咽頭炎の電子内視鏡診断と上咽頭擦過療法（EAT）」
田中亜矢樹（医療法人永成会田中耳鼻咽喉科）

共催：HOYA 株式会社

第 20 群　上咽頭擦過療法 1　　（10：40〜11：20）

座長：中　田　誠　一（名鉄病院）
池　園　哲　郎（埼玉医科大学）

O20-1. 上咽頭擦過療法における免疫組織学的機序の検討
岩田　美咲，川野　利明，鄭　　武尚，平野　　隆，渡辺　哲生，鈴木　正志
（大分大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O20-2. 扁摘パルス後 IgA 腎症に対する上咽頭擦過療法後の尿所見の変化
比嘉　朋代，真栄田裕行，鈴木　幹男（琉球大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）

O20-3. 当科における上咽頭擦過療法の治療成績　症状改善群と非改善群の比較
徳永　貴広（真生会富山病院耳鼻咽喉科）
藤枝　重治（福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O20-4. 慢性上咽頭炎にみられる局所および全身症状の相関について
榊原　　昭（あさひ町榊原耳鼻咽喉科医院）

ランチョンセミナー 5　　（12：00〜13：00）

司会：阪　上　雅　史（兵庫医科大学）

「What's New：2024 年版小児急性中耳炎ガイドライン」
林　　達哉（旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科，旭川医科大学病院手術部）

共催：富士フイルム富山化学株式会社

第 21 群　上咽頭擦過療法 2　　（13：10〜14：00）

座長：高　野　賢　一（札幌医科大学）
曾 根 三 千 彦（名古屋大学）

O21-1. 慢性上咽頭炎に対する EAT による経時的白色化現象の検討
大野　芳裕（大野耳鼻咽喉科）

O21-2. 未成年 COVID-19 罹患後症状に対する上咽頭擦過療法（EAT）の効果
竹澤　裕之（たけざわ耳鼻咽喉科）

O21-3. Long covid に対する EEAT および INSPGS の効果について
萩野　仁志（はぎの耳鼻咽喉科）

O21-4. 新型コロナ感染症罹患後，ワクチン接種後症状に対する上咽頭擦過療法
新谷　朋子，縫　　郁美（とも耳鼻科クリニック）

O21-5. 扁摘後再発・再燃した IgA 腎症例への維持療法としての EAT―1 年後の治療成績―
土井　　彰，小桜　謙一（高知医療センター耳鼻咽喉科）
出原　悠子，土山　芳徳（高知医療センター腎臓内科）
赤木　博文（岡山市）

スイーツセミナー 5　　（14：10〜15：10）

司会：猪　原　秀　典（大阪大学）

「頭頸部アルミノックス治療」

1. 口腔咽頭領域における頭頸部アルミノックス治療の現状と課題
加藤　久幸，楯谷　一郎（藤田医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

2. 頭頸部アルミノックス治療：下咽頭病変へのアプローチを考える
辻川　敬裕（京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室）

共催：楽天メディカル株式会社

第 22 群　光免疫・BNCT　　(15：20〜16：10)

座長：平　野　　滋（京都府立医科大学）

松　浦　一　登（国立がん研究センター東病院）

O22-1. 頭頸部アルミノックス治療により喉頭温存が可能となった再発下咽頭癌症例

手島　大雅，牧野　琢丸，深澤　茉祐，直井　勇人，藤本　将平，安藤　瑞生（岡山大学病院）

O22-2. 下咽頭癌に対する頭頸部アルミノックス治療

佐野　佳奈，楯谷　一郎，加藤　久幸，岩田　義弘

（藤田医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）

柴田　采佳（藤田医科大学岡崎医療センター）

O22-3. 頭頸部癌に対する BNCT．市販後調査中間解析からみた口腔咽頭癌への治療効果

粟飯原輝人（大阪医科薬科大学関西 BNCT 共同医療センター）

東野　正明，神人　　彪，寺田　哲也，萩森　伸一（大阪医科薬科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O22-4. 再発唾液腺癌患者に対するセツキシマブとパクリタキセル併用療法の有効性について

湯浅　諒汰，熊井　琢美，佐藤　遼介，高原　　幹（旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）

O22-5. 当科における中咽頭癌の治療成績―強度変調放射線療法の治療効果に着目して―

小林　英士，佐藤　詩織，山内　　静（金沢大学附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

吉崎　智一（金沢大学医薬保健研究域医学系耳鼻咽喉科・頭頸部外科学）

第 23 群　内視鏡手術　　(16：10〜16：50)

座長：荒　木　幸　仁（防衛医科大学校）

O23-1. 当科における唾液腺内視鏡を用いた低侵襲唾石治療の検討

齋藤　陽元，寺尾　孟将，折田　頼尚（熊本大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O23-2. 内視鏡を用いて口蓋扁桃摘出術を指導した場合の術者と指導者のメリットの検討

鄭　　武尚，梅本　真吾，川野　利明，平野　　隆，鈴木　正志（大分大学医学部医学科）

O23-3. 内視鏡下輪状咽頭筋切除，声帯内自家脂肪注入術を行った Wallenberg 症候群の 1 例

黒瀬　　誠，矢島　亮人，亀倉　隆太，高野　賢一（札幌医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O23-4. 内視鏡補助下に経口腔的に摘出した口腔底類皮嚢胞の 1 症例

安倍　大輔，小池　　智，大平乃理子，木村　隆幸，北野　睦三，安松　隆治

（近畿大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科）

第 2 日 9 月 6 日（金）
第 3 会場

モーニングセミナー　　(8：30〜9：30)

司会：鈴　木　正　志（大分大学）

「食道がんと腸内細菌叢」

馬場　祥史（熊本大学病院消化器外科）

共催：ミヤリサン製薬株式会社

第 24 群　異物　　（9：40〜10：40）

座長：角 南 貴 司 子（大阪公立大学）
河　田　　了（大阪医科薬科大学）

O24-1. NDB オープンデータを用いた日本における咽頭異物の検討
田中慎太郎，津村　宗近（香川労災病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
浦口　健介
（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野）
藤本　将平，安藤　瑞生（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学）

O24-2. 当院における過去 10 年間の咽頭異物の検討
吉村　康平，竹内　万彦，平田　智也，竹市　憲人（三重大学医学部付属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科）

O24-3. 下咽頭から甲状腺に刺入した魚骨異物の 1 例
濵淵　永友，垣内　晃人，黒瀬　　誠，大國　　毅，亀倉　隆太，山本　圭佑，高野　賢一
（札幌医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）

O24-4. 硬性気管支鏡にて摘出したカニ気道異物
松下　大佑，野村あやみ，松原　　篤（弘前大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）

O24-5. 術中透視が有効であった下咽頭異物の一例
萬年　祥子，重冨　征爾，吉田　有砂（川崎市立川崎病院）

O24-6. 副鼻腔内に迷入した歯科インプラントの 1 例
奥田　勝也，要田　知新，村上　大地，玉川　俊次，河野　正充，保富　宗城
（和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第 25 群　上咽頭　　（10：40〜11：20）

座長：楯　谷　一　郎（藤田医科大学）

O25-1. 当科にて手術を施行した副咽頭間隙腫瘍 10 例の検討
寺田　哲也，神人　　彪，東野　正明，粟飯原輝人，萩森　伸一
（大阪医科薬科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O25-2. 偶発的に発見された上咽頭乳頭状腺癌の一例
青園　美優，近松　一朗，多田　紘恵（群馬大学医学部附属病院耳鼻咽喉科）

O25-3. 両側舌下神経麻痺をきたした上咽頭癌の一例
藤井　章太，足立　将大，松本　　信，田渕　経司（筑波大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O25-4. p16 陽性上咽頭がんと p16 陽性中咽頭がんの重複癌の 1 例
横山　純吉（名戸ヶ谷病院耳鼻咽喉科頭頸部外科）

ランチョンセミナー 6　　（12：00〜13：00）

司会：甲　能　直　幸（杏林大学）

「喉頭摘出後リハビリテーションについての集学的アプローチ」
福島　啓文（昭和大学頭頸部腫瘍センター）

共催：コロプラスト株式会社

第 26 群　腫瘍基礎　　（13：10〜14：10）

座長：三　澤　　清（浜松医科大学）
折　田　頼　尚（熊本大学）

O26-1. 唾液腺癌における PD-L2 発現と生存率との関連
川野　利明，平野　　隆，上尾　綾子，岩田　美咲，鄭　　武尚，渡邉　哲生，鈴木　正志
（大分大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O26-2. 唾液腺腫瘍におけるペリオスチンの発現様式の検討
舘田　　豊，鈴木　貴博，佐藤　輝幸，太田　伸男（東北医科薬科大学医学部耳鼻咽喉科）

O26-3. 頭頸部癌における cfDNA/ctDNA の臨床的意義〜 HPV-E7 を標的とした解析〜
多田　紘恵，青園　美優，近松　一朗（群馬大学耳鼻咽喉科頭頸部外科）

O26-4. 下咽頭の Adenosquamous carcinoma における HPV 関与悪性腫瘍の可能性についての検討
松原　眞人，飯沼　亮太，小川　武則（岐阜大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O26-5. 糖尿病に関連する RAC2 蛋白の発現上昇は咽頭扁平上皮癌の生存率を悪化させる
緑川　　伸
（弘前大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座，弘前大学大学院医学研究科・分子病態病理学講座）
工藤　直美，松原　　篤（弘前大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）

O26-6. 唾液腺癌に SMARCB1 もしくは SMARCA4 欠損癌はあるか
室野　重之（福島県立医科大学耳鼻咽喉科）

第 27 群　感染症基礎　　（14：10〜14：50）

座長：和　田　弘　太（東邦大学）

O27-1. 腫瘍内 Fusobacterium nucleatum が YAP を活性化することにより口腔癌の進行を促進する
山本　祐輝，角南貴司子（大阪公立大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O27-2. 歯性副鼻腔炎の鼻腔マイクロバイオームと口内細菌の関連について
足立　直人，坂下　雅文，加藤　幸宣，藤枝　重治（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O27-3. 演題取り下げ

O27-4. IgA 腎症における扁桃細菌叢の検討
佐藤　遼介，熊井　琢美，高原　　幹（旭川医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）

スイーツセミナー 6　　（15：00〜16：00）

司会：三　輪　高　喜（金沢医科大学）

「BiZact™・マイクロデブリッターによる咽頭手術」

1. 扁桃手術における BiZact™ の活用―FUSE から学ぶエネルギーデバイスの基礎
和佐野浩一郎（東海大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

2. 安全な医療を目指したマイクロデブリッターによる PITA（口蓋扁桃・アデノイド）手術
伊藤　真人（自治医科大学耳鼻咽喉科・小児耳鼻咽喉科）

共催：日本メドトロニック株式会社 / コヴィディエンジャパン株式会社

第 28 群　味覚障害　　（16：10〜17：00）

座長：萩　森　伸　一（大阪医科薬科大学）

O28-1. 味覚障害診療における八味地黄丸の臨床検討
任　　智美，伏見　勝哉，梅本　匡則，都築　建三
（兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
大舘たかえ（川西市立総合医療センター耳鼻咽喉科）

O28-2. 味覚障害患者における亜鉛以外の微量栄養素欠乏の関与
山村　幸江（東京女子医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O28-3. COVID-19 罹患後の味覚障害患者の検討
田中　真琴（東京都立広尾病院耳鼻咽喉科，日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野）
平野　　良，野村　泰之，大島　猛史（日本大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野）

O28-4. 味覚障害に対する亜鉛補充療法―血清亜鉛値の推移
柴田　美雅
（産業医科大学病院嗅覚・味覚センター，産業医科大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科，産業医科大学病院産業医臨床研修等指導教員）
堀　　龍介（産業医科大学病院嗅覚・味覚センター，産業医科大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O28-5. 一般地域住民を対象とした錯味の検討　―岩木健康増進プロジェクト 2019 の結果から―
山内　一崇
（弘前大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座，青森市民病院耳鼻いんこう科）
出石　りさ，松下　大佑，工藤　玲子，松原　　篤
（弘前大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）
清水目奈美（弘前大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座，むつ総合病院耳鼻咽喉科）
小濱　佑介（ハウス食品グループ本社株式会社研究開発本部）

第 2 日 9 月 6 日（金）
第 4 会場

第 29 群　睡眠時無呼吸検査　　（8：40〜9：50）

座長：山　下　　勝（鹿児島大学）
中　島　逸　男（獨協医科大学）

O29-1. 人工的に鼻閉を起こしたことによる睡眠時無呼吸への影響
木村　文美（藤田医科大学ばんたね病院）
中田　誠一（名鉄病院耳鼻咽喉科 / 睡眠障害センター）

O29-2. 脈波測定による OSAS 患者における睡眠評価に関する検討
齊藤　吉紀，部坂　奈生（太田総合病院耳鼻咽喉科，東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室）
千葉伸太郎（東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室，太田睡眠科学センター）
中澤　圭史，松下　　豊，嶋村　洋介，柳原　健一，池田このみ
（東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室）
奥野　和美（太田睡眠科学センター）
太田　史一（太田総合病院耳鼻咽喉科）

O29-3. 閉塞性睡眠時無呼吸症の患者における体位変換と睡眠に関する検討
平田　正敏（名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院中央臨床検査部）
中田　誠一（名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院耳鼻咽喉科）

O29-4. 頭頸部癌患者の睡眠中における閉塞性睡眠時無呼吸症と嚥下の検討
石水瑛理奈，大峡　慎一，松本　文彦（順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学講座）
井下　綾子
（順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学講座，順天堂大学医学部附属順天堂医院睡眠・呼吸障害センター）
O29-5. 高所における睡眠時無呼吸症候群
井出　里香（東京都立大塚病院耳鼻咽喉科）
O29-6. 経皮的二酸化炭素分圧測定を含む睡眠ポリグラフを行った 21 トリソミー児の検討
安達　美佳，小林　祐太，香取　幸夫（東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）
O29-7. 新しい咽頭形成術（CWICKs2）による術後咽頭狭窄に対する治療
千葉伸太郎（太田睡眠科学センター）

教育セミナー　　（10：00〜10：40）

司会：香　取　幸　夫（東北大学）

「頭頸部外科の基本操作　〜切開・止血・縫合〜」

上村　裕和（奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

第 30 群　唾液腺腫瘍　　（13：10〜14：20）

座長：三　谷　浩　樹（がん研究会有明病院）
鈴　木　幹　男（琉球大学）

O30-1. 耳下腺唾液腺導管癌および多形腺腫由来癌の MRI 像
東野　正明，武市　直大，谷内　政崇，神人　　彪，粟飯原輝人，寺田　哲也，萩森　伸一
（大阪医科薬科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
河田　　了（洛和会音羽病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
O30-2. 新しい耳下腺腫瘍細胞診分類〜OMC 分類，3 年間の使用経験〜
谷内　政崇，神人　　彪，東野　正明，粟飯原輝人，寺田　哲也，萩森　伸一
（大阪医科薬科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
O30-3. 耳下腺多形腺腫再発の臨床的特徴の検討
木下　一太（洛和会音羽病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科，大阪医科薬科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
河田　　了，西村　尋眸（洛和会音羽病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
神人　　彪，東野　正明，寺田　哲也，萩森　伸一（大阪医科薬科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
O30-4. 耳下腺の局在分類別にみた Frey 症候群の検討
神人　　彪，武市　直大，谷内　政崇，東野　正明，寺田　哲也，萩森　伸一
（大阪医科薬科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
木下　一太（大阪医科薬科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科，洛和会音羽病院）
河田　　了（洛和会音羽病院）
O30-5. 初回治療として手術加療を行なった唾液腺癌 47 例の臨床検討
赤松　摩紀，松本　吉史，大峡　慎一，松本　文彦（順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学講座）
O30-6. 副咽頭間隙に大きく進展し感染を繰り返した耳下腺嚢胞の 1 例
松延　　毅，濱中　啓祐，大久保公裕（日本医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
O30-7. 耳下腺手術に外視鏡 ORBEYE を用いるも顔面神経麻痺を生じた 6 例の検討
八木　正夫，阪上　智史，鈴木　健介，藤澤　琢郎，岩井　　大
（関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第 31 群　血管腫　　（14：30〜15：10）

座長：太　田　伸　男（東北医科薬科大学）

O31-1. 顎下部に発生した静脈奇形の 2 症例
小林　泰輔（鷹の子病院耳鼻咽喉科，高知大学耳鼻咽喉科）
前田　　優（高知県立幡多けんみん病院耳鼻咽喉科）
兵頭　政光（高知大学耳鼻咽喉科，細木病院耳鼻咽喉科）

O31-2. 上咽頭前壁に発生した血管腫の 1 例
大神　俊來，生駒　　亮（国家公務員共済組合連合会横浜南共済病院耳鼻咽喉科）

O31-3. 成人発症の耳下腺血管腫の 1 例
永久　泰斉（武蔵野赤十字病院，東京医療生活協同組合新渡戸記念中野総合病院）
清川　佑介（武蔵野赤十字病院）

O31-4. 顎下腺血管腫の 1 例
田中　紀久，村山　公介（函館五稜郭病院耳鼻咽喉科）
高野　賢一（札幌医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）

第 32 群　腫瘍 1　　（15：10〜15：50）

座長：室　野　重　之（福島県立医科大学）

O32-1. 硬口蓋原発の悪性黒色腫の 1 例
金田　章真，大脇　成広（滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O32-2. 舌根部に生じた骨性分離腫の 1 例
増田　栞菜，福田裕次郎，原　　浩貴（川崎医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学）

O32-3. 当院で経験した左舌下腺硝子化明細胞癌の一例
川畑　隆之，奥田　　匠（宮崎県立宮崎病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O32-4. 頬部に発症した成人紡錘細胞型横紋筋肉腫の 1 例
古家　裕巳，松本　和大，青木　一真，鮫島　克佳，立川　隆治
（独立行政法人国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター）

第 33 群　腫瘍 2　　（15：50〜16：30）

座長：堀　　龍　介（産業医科大学）

O33-1. ワルチン腫瘍との鑑別が困難であった Warthin-like mucoepidermoid carcinoma
中島　啓子，八木　正夫，宇都宮敏生，阪上　智史，藤澤　琢郎，岩井　　大
（関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O33-2. 高齢男性の下顎骨に発症したランゲルハンス細胞組織球症の 1 例
松本　吉史，赤松　摩紀，大峡　慎一，松本　文彦
（順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学講座）

O33-3. 経口腔・経鼻アプローチが有用であった SAS を伴う後咽頭脂肪腫の 1 例
城所　淑信，楠　　威志，松本　文彦（順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学講座）

O33-4. 下咽頭に発生した G-CSF 産生腫瘍の一例
瀬越　健太，山崎　直弥，宇野　光祐，荒木　幸仁（防衛医大耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

第 34 群　合併症　　（16：30〜17：00）

座長：都　築　建　三（兵庫医科大学）

O34-1. シスプラチン使用後に著しい低ナトリウム血症をきたした 1 例

佐藤　詩織，小林　英士，遠藤　一平，吉崎　智一（金沢大学附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O34-2. 重複癌の肺癌に対する薬物療法により長期制御が得られた局所進行中咽頭癌の一例

大塚　眞司，田中　英基，岡本　伊作，塚原　清彰（東京医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野）

O34-3. 耳下腺腺様嚢胞癌に対してペムブロリズマブを使用し複数の irAE を発症した 1 例

山内　　静，小林　英士，吉崎　智一（金沢大学附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

ハンズオンセミナー，ブース・ハンズオンセミナー

領域講習

口腔咽頭実技講習ハンズオンセミナー

日時：9 月 6 日（金）11：00–12：00
会場：4F ハンズオン会場
主催：日本口腔・咽頭科学会

第 5 回唾液腺内視鏡ハンズオンセミナー

日時：9 月 6 日（金）13：20–16：20
会場：4F ハンズオン会場
主催：日本口腔・咽頭科学会

スポンサーハンズオンセミナー 1

日時：9 月 5 日（木）14：00–16：00
会場：4F ハンズオン会場
共催：コロプラスト株式会社

スポンサーハンズオンセミナー 2

日時：9 月 5 日（木）17：30–18：30
9 月 6 日（金） 9：00–10：00
会場：4F ハンズオン会場
共催：株式会社アダチ / スミス・アンド・ネフュー株式会社

4D-CT ブース・ハンズオンセミナー

日時：9 月 6 日（金）9：20–10：20
会場：3F 小ホール・ホワイエ　企業展示会場
共催：株式会社サイアメント

EAT ブース・ハンズオンセミナー

日時：9 月 6 日（金）10：50–11：50
会場：3F 小ホール・ホワイエ　企業展示会場
共催：HOYA 株式会社

ホスピタリティールーム

MED-EL ホスピタリティールーム & カフェ

日時：9 月 5 日（木）9：00–18：30
9 月 6 日（金）9：00–12：00
会場：4F 工房
共催：メドエルジャパン株式会社

第 12 回　Sleep Surgery 研究会

日　時：2024 年 9 月 6 日（金）　17：00 ～ 19：00
場　所：和歌山城ホール　小ホール
会　長：井下綾子 先生（順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学講座）

テーマ：植込み型舌下神経電気刺激療法の本邦での現況と
　　普及のためにいま考えたいこと

1. 教育講演　17：00 ～ 18：00
「舌下神経電気刺激療法導入決定までの慎重さと長期管理の重要性について
～本邦での普及のためにいま考えておくべきこと～」
座長：千葉伸太郎 先生（太田睡眠科学センター / 東京慈恵医科大学）
演者：山内基雄 先生（奈良県立医科大学　臨床病態医学講座 / 呼吸器内科学講座）
質疑

2. パネルディスカッション　18：00 ～ 19：00
「舌下神経電気刺激療法の現況について情報交換しよう」
司会：原　浩貴 先生（川崎医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学）
　　中島逸男 先生（獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）

演者：大峡慎一 先生（順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学講座）
「頭頸部外科医と睡眠耳鼻科医との連携～舌下神経電気刺激装置植込み術」
北村拓朗 先生（産業医科大学耳鼻咽喉科頭頸部外科）
「これからはじめる立場として～舌下神経電気刺激療法への期待と難しさ～」
井下綾子 先生（順天堂大学医学部耳鼻咽喉科学講座）
「経験した治療難渋症例と問題症例」
質疑

※教育講演は耳鼻咽喉科領域講習　1 単位
※参加資格：第 37 回日本口腔・咽頭科学会参加者　参加費用：無料
※ WEB 配信のみ参加登録必要　9 月 6 日（金）15 時まで　配布パンフレット参照

謝　辞

本学会の開催・運営にあたり，下記の企業・団体より多大なるご援助をいただきました．心より感謝申し上げます．

令和 6 年 8 月
第 37 回日本口腔・咽頭科学会総会ならびに学術講演会
会長　保富　宗城

【共催・賛助】

株式会社アダチ
アボットダイアグノスティクスメディカル株式会社
MSD 株式会社
杏林製薬株式会社
コヴィディエンジャパン株式会社
コロプラスト株式会社
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
ステラファーマ株式会社
スミス・アンド・ネフュー株式会社
住友重機械工業株式会社
武田薬品工業株式会社
帝人ヘルスケア株式会社
ニールメッド株式会社
日本メドトロニック株式会社
富士フイルム富山化学株式会社
HOYA 株式会社
ミヤリサン製薬株式会社
楽天メディカル株式会社

【企業展示】

株式会社アダチ
アボットダイアグノスティクスメディカル株式会社
株式会社アローズ
伊藤超短波株式会社
Inspire Medical Systems Japan 合同会社
株式会社エトスコーポレーション
オリンパスマーケティング株式会社
コロプラスト株式会社
株式会社サイアメント
サンスター株式会社
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
第一医科株式会社
株式会社タイムラプスビジョン
武田薬品工業株式会社
永島医科器械株式会社
ニールメッド株式会社
ニプロ株式会社
株式会社ネクサスエージェント
PID つばさの会
HOYA 株式会社
株式会社名優
メドエルジャパン株式会社
モリタ製作所株式会社
ユフ精器株式会社
株式会社リンクス

【書籍展示】

株式会社ガリバー

【ハンズオン，ブースハンズオン】

株式会社アダチ
コロプラスト株式会社
株式会社サイアメント
スミス・アンド・ネフュー株式会社
HOYA 株式会社

【広告】

伊藤超短波株式会社
Inspire Medical Systems Japan 合同会社
小野薬品工業株式会社
オリンパスマーケティング株式会社
興和株式会社
サノフィ株式会社
塩野義製薬株式会社
株式会社大黒
大正製薬株式会社
大鵬薬品工業株式会社
田辺三菱製薬株式会社
中外製薬株式会社
株式会社ツムラ
東神実業株式会社
鳥居薬品株式会社
株式会社日本コクレア
ノーベルファーマ株式会社
ノバルティスファーマ株式会社
久光製薬株式会社
株式会社フードケア
マルホ株式会社
宮野医療器株式会社
Meiji Seika ファルマ株式会社

【寄付】

KM バイオロジクス株式会社

【協力】

株式会社福菱
和歌山市
和歌山市観光協会

（五十音順，敬称略）

物理療法の新しい可能性を追求

MEDICAL CATALOG
製品総合カタログをご覧いただけます

痛みや筋収縮へのアプローチが可能な小型電気刺激装置

3種類の治療モードを搭載

TENSモード	痛みを鎮静させる
EMSモード	筋肉を刺激し運動を促す
MCRモード	損傷部位の治癒を促進する

低周波治療器

ESPURGE エスパージ

管理医療機器（特定保守管理医療機器）〈クラスⅡ〉
医療機器認証番号：226AABZX00090000
低周波治療器（JMDNコード：35372000）
イトー ESPURGE

舌骨上筋群へのアプローチが可能なNMES特化の小型電気刺激装置

低周波治療器

postim ポスティム

管理医療機器（特定保守管理医療機器）〈クラスⅡ〉
医療機器認証番号 301AABZX00024000
低周波治療器（JMDNコード：35372000）
イトー postim

伊藤超短波株式会社
〒332-0017 埼玉県川口市栄町3-1-8
メディカル営業部
https://www.medical.itolator.co.jp/

営業所

札幌	TEL. 011(820)2830	FAX. 011(842)1562	名古屋	TEL. 052(701)4515	FAX. 052(701)6905
仙台	TEL. 022(306)7667	FAX. 022(306)7688	大阪	TEL. 072(242)1043	FAX. 072(242)1040
埼玉	TEL. 048(254)1013	FAX. 048(254)1014	広島	TEL. 082(292)3330	FAX. 082(292)3331
東京第一	TEL. 03(3812)1217	FAX. 03(3814)4587	福岡	TEL. 092(573)6053	FAX. 092(573)0218
東京第二	TEL. 03(3812)4151	FAX. 03(3814)4587			

患者さん自らが持つ免疫力を、
がん治療に大きく生かすことはできないだろうか——。
小野薬品とブリストル・マイヤーズ スクイブは、
従来のがん治療とは異なる
「新たながん免疫療法」の研究・開発に取り組んでいます。

小野薬品工業株式会社

ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

Immuno-Oncology 未来をひらくがん免疫療法

2021年4月作成

OLYMPUS

製造販元　オリンパスメディカルシステムズ株式会社

販売名	医療機器番号
手術用顕微鏡システム ORBEYE	13B1X00277000634

4K3Dイメージング技術が、新たなマイクロサージャリーの世界へと導く。

手術用顕微鏡システム

ORBEYE

オリンパスマーケティング株式会社

www.olympus.co.jp

R806U

ヒト型抗ヒトIL-4/13受容体モノクローナル抗体

薬価基準収載

デュピクセント®

皮下注300mgペン
皮下注300mgシリンジ
皮下注200mgシリンジ

DUPIXENT® デュピルマブ(遺伝子組換え)製剤

生物由来製品、劇薬、処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること)

「効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報」等については電子添文をご参照ください。

製造販売元：**サノフィ株式会社**
〒163-1488
東京都新宿区西新宿三丁目20番2号

販売提携：**リジェネロン・ジャパン株式会社**

MAT-JP-2402476-1.0-04/2024
2024年4月作成

株式会社大黒は医療機器・医療材料の総合商社です

販売業/修理業/貸与業/医療機関向けシステム提案/適正使用支援

大黒は、医療の未来を考える。
大黒は、安心と安全を考える。
大黒は、医療と物流を繋ぐ。
大黒は、地域に笑顔を届ける。

daikoku
MEDICAL SUPPLY
株式会社 大黒
【本社】 〒640-8525
和歌山県和歌山市手平 3-8-43
Tel:073-431-0316 Fax:073-423-1778

選択的NK1受容体拮抗型制吐剤
ホスネツピタント塩化物塩酸塩注射剤
劇薬、処方箋医薬品（注意－医師等の処方箋により使用すること）

薬価基準収載

アロカリス® 点滴静注 235mg
Arokaris® I.V. infusion

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報等は電子添文をご確認ください。

製造販売元 TAIHO
文献請求先及び問い合わせ先
大鵬薬品工業株式会社
〒101-8444 東京都千代田区神田錦町1-27
TEL.0120-20-4527 https://www.taiho.co.jp/

提携先 HELSINN スイス

2023年4月作成

選択肢をつくる。
希望をつくる。

なんでも選べるこの時代に、
まだ選択肢が足りない世界があります。
そこでは、たったひとつの選択肢が生まれることが、
たくさんの希望につながります。
だから、田辺三菱製薬はつくります。

病と向き合うすべての人に、希望ある選択肢を。

この国でいちばん長く培ってきた
薬づくりの力を生かして、
さまざまな分野で、挑みつづけていきます。
そこに待っている人がいるかぎり。

田辺三菱製薬
https://www.mt-pharma.co.jp/

MITSUBISHI CHEMICAL GROUP

すべての革新は患者さんのために

中外製薬

ロシュ グループ

遺伝子パネル検査を、もっと日本のがん患者さんへ。

高度管理医療機器
遺伝子変異解析プログラム（がんゲノムプロファイリング検査用）
体細胞遺伝子変異解析プログラム（抗悪性腫瘍薬適応判定用）

FoundationOne® CDx がんゲノムプロファイル　承認番号：23000BZX00403000
FoundationOne® Liquid CDx がんゲノムプロファイル　承認番号：30300BZX00074000

使用目的又は効果、使用方法、注意事項等情報等につきましては、電子化された添付文書情報をご参照ください。

2023年3月作成

製造販売元
中外製薬株式会社
〒103-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1
（文献請求先及び問い合わせ先）メディカルインフォメーション部
TEL.0120-189-706 FAX.0120-189-705
（販売情報提供活動に関する問い合わせ先）
https://www.chugai-pharm.co.jp/guideline/

ロシュ グループ

生薬には、
個性がある。

漢方製剤にとって「良質」とは何か。その答えのひとつが「均質」である、とツムラは考えます。自然由来がゆえに、ひとつひとつに個性がある生薬。漢方製剤にとって、その成分のばらつきを抑え、一定に保つことが「良質」である。そう考える私たちは、栽培から製造にいたるすべてのプロセスで、自然由来の成分のばらつきを抑える技術を追求。これからもあるべき「ツムラ品質」を進化させ続けます。現代を生きる人々の健やかな毎日のために。自然と健康を科学する、漢方のツムラです。

良質。均質。ツムラ品質。

ツムラ

株式会社ツムラ　https://www.tsumura.co.jp/　資料請求・お問合せは、お客様相談窓口まで。
医療関係者の皆様 tel.0120-329-970　患者様・一般のお客様 tel.0120-329-930　受付時間 9:00～17:30（土・日・祝日は除く）

2021年4月制作 審

Be Heard !!

認定補聴器専門店

be heard Toshin

「きこえる!!」という喜びを
もっともっとたくさんの人々にお届けしたい

眼球運動検査装置
ICS-Impulse

オージオメータ
AA-M1A

電気味覚計
TR-06A

リオネット補聴器
充電タイプ

「きこえ」を通して人々の幸せに貢献する

トーシン・補聴器センター

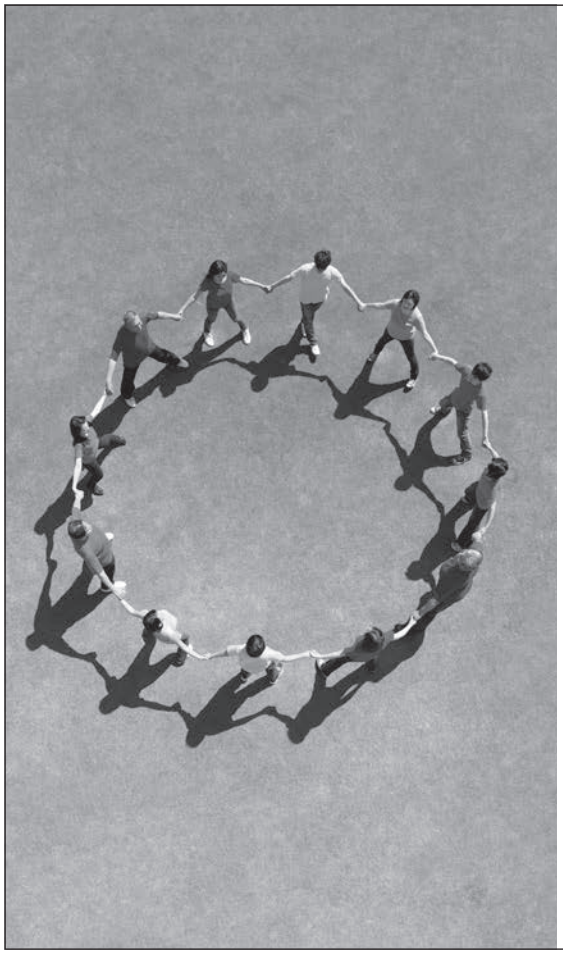
東神実業株式会社　〒550-0005　大阪市西区西本町2丁目4番7号

0120 FREEDIAL 0120-004133

梅田・天王寺・豊中・高槻・枚方・東大阪・堺東・岸和田・和歌山・田辺・京都・滋賀・西宮・神戸・明石・姫路
岡山・倉敷・総社・津山・広島・福山・松江・米子・鳥取・高松・徳島・松山・高知

＊店舗の詳細は、ホームページをご覧ください。

https://www.toshin-ha.co.jp



スギ花粉症の減感作療法（アレルゲン免疫療法）薬　処方箋医薬品注）

薬価基準収載

シダキュア® スギ花粉舌下錠 2,000JAU 5,000JAU

CEDARCURE®

注）注意－医師等の処方箋により使用すること

ダニアレルギーの減感作療法（アレルゲン免疫療法）薬　処方箋医薬品注）

薬価基準収載

ミティキュア® ダニ舌下錠 3,300JAU 10,000JAU

MITICURE®

注）注意－医師等の処方箋により使用すること

「効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報」等は、電子化された各製品添付文書をご参照ください。

製造販売元
鳥居薬品株式会社
東京都中央区日本橋本町3-4-1

文献請求先及び問い合わせ先
鳥居薬品株式会社　お客様相談室
TEL 0120-410-520　FAX 03-3231-6890

2022年6月作成

処方箋医薬品注）

鼓膜穿孔治療剤

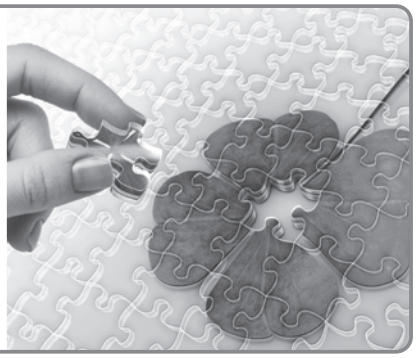
薬価基準収載

リティンパ® 耳科用250μgセット

トラフェルミン（遺伝子組換え）製剤

Retympa®

注）注意-医師等の処方箋により使用すること



低亜鉛血症治療剤

薬価基準未収載

ジンタス® 錠25mg ジンタス® 錠50mg

発売準備中

ヒスチジン亜鉛水和物製剤　Zintus® Tablets 25mg・50mg

劇薬、処方箋医薬品注）　注）注意－医師等の処方箋により使用すること

※「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌を含む注意事項等情報」等については、電子添文をご参照ください。

Nobelpharma

製造販売元
ノーベルファーマ株式会社
東京都中央区新川1-17-24

[文献請求先・製品情報・販売情報提供活動等に関するお問い合わせ先]
ノーベルファーマ株式会社　カスタマーセンター
フリーダイヤル：0120-003-140

2024年3月作成

気管支喘息治療剤　季節性アレルギー性鼻炎治療剤
慢性蕁麻疹治療剤
（ヒト化抗ヒトIgEモノクローナル抗体製剤）薬価基準収載

ゾレア®皮下注 75mg/150mgシリンジ

Xolair オマリズマブ（遺伝子組換え）注射剤

生物由来製品　劇薬　処方箋医薬品　注意－医師等の処方箋により使用すること

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報等につきましては電子添文をご参照ください。

製造販売　（文献請求先及び問い合わせ先）

NOVARTIS

ノバルティス ファーマ株式会社
東京都港区虎ノ門1-23-1　〒105-6333

ノバルティス ダイレクト
TEL：0120-003-293
受付時間：月～金 9:00～17:30（祝日及び当社休日を除く）

販売情報提供活動に関するご意見
TEL：0120-907-026

2023年9月作成

口腔粘膜付着型 口腔咽頭カンジダ症治療剤　薬価基準収載

ORAVI オラビ®錠口腔用50mg

ORAVI®Mucoadhesive Tablets 50mg　ミコナゾール付着錠

処方箋医薬品注）　注）注意－医師等の処方箋により使用すること

●効能又は効果、注意事項等情報等については電子化された添付文書をご参照ください。

発売元　久光製薬株式会社　〒841-0017 鳥栖市田代大官町408番地
文献請求先及び問い合わせ先：お客様相談室
〒135-6008 東京都江東区豊洲三丁目3番3号
TEL.0120-381332　FAX.(03)5293-1723
受付時間／9:00－17:50（土日・祝日・会社休日を除く）
URL：https://www.hisamitsu.co.jp/medical/dl/orabi.html

製造販売元　株式会社そーせい　東京都千代田区麹町二丁目1番地

2022年7月作成

foodcare JAPAN

ジェントルスティム

Interferential Current Sensory Stimulation

リハビリテーションに新たな電気刺激

- 感覚レベルの刺激に効果的な干渉波を採用
- 小型ポータブル＆ワイヤレス充電式
- 感覚レベル＆干渉波で痛みが少ない

干渉電流型低周波治療器
認証番号 227AHBZX00026000

株式会社 フードケア
〒252-0143 神奈川県相模原市緑区橋本 4-19-16 OMG(オーエムジー)ビル

MMM

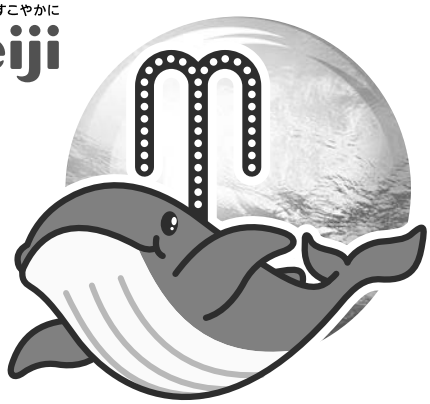
健康と科学に奉仕する

宮野医療器株式会社

本　　社　〒650-8677 神戸市中央区楠町5丁目4－8
☎(078)371－2121（大代表）
大倉山別館　〒650-8677 神戸市中央区楠町2丁目3－11
☎(078)371－2121（大代表）
MSC コア 75　〒651-2228 神戸市西区見津が丘4丁目11番5号プロロジスパーク神戸3
☎(078)995－3010（代表）
MSC ポートアイランド60　〒650-0047 神戸市中央区港島南町4丁目6－1
☎(078)302－7001（代表）
MSCイースト70　〒596-0817 岸和田市岸の丘町2丁目2番10号
☎(072)447－6208（代表）
MSCウエスト　〒654-0161 神戸市須磨区弥栄台2丁目12－1
☎(078)797－2072（代表）

神戸中央営業所・神戸西営業所・明石営業所・阪神営業所
中兵庫営業所・姫路営業所・北兵庫営業所
大阪支社・大阪北営業所・大阪中央営業所・大阪東営業所
大阪南第一営業所・大阪南第二営業所
奈良営業所・和歌山営業所・京都営業所・舞鶴出張所
広島営業所・福山営業所・岡山営業所・鳥取営業所・米子営業所
高松営業所
名古屋営業所・三重出張所・東京営業所・神奈川営業所
埼玉営業所
福岡営業所・北九州営業所・熊本営業所
モイヤン神戸店・モイヤン姫路店・モイヤン阪神店
モイヤン大阪店・モイヤン鳥取店

明日をもっとすこやかに
meiji

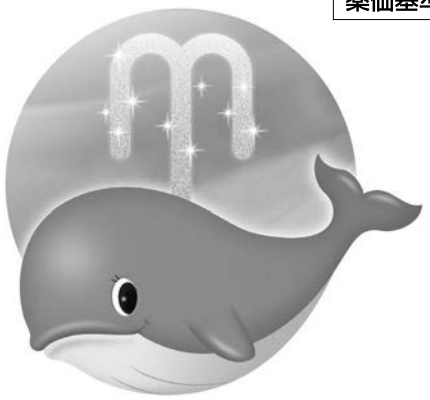


経口用セフェム系抗生物質製剤
処方せん医薬品注）
日本薬局方 セフジトレン ピボキシル錠

メイアクトMS®錠100mg

MEIACT MS® TABLETS 100mg

薬価基準収載



経口用セフェム系抗生物質製剤
処方せん医薬品注）
日本薬局方 セフジトレン ピボキシル細粒

メイアクトMS®小児用細粒10%

MEIACT MS® FINE GRANULES 10%

注）注意ー医師等の処方せんにより使用すること

※効能・効果、用法・用量、用法・用量に関連する使用上の注意、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意等、詳細は製品添付文書をご参照ください。

製造販売元
Meiji Seika ファルマ株式会社
東京都中央区京橋 2-4-16
http://www.meiji-seika-pharma.co.jp/

〈資料請求先〉
Meiji Seika ファルマ株式会社 くすり相談室
〒104-8002 東京都中央区京橋 2-4-16
電話(0120)093-396、(03)3273-3539

作成：2013.4

Inspire

Inspire Medical Systems Japan GK

No mask. No hose. Just sleep.™

舌下神経刺激装置

販売名：Inspire UAS システム
医療機器承認番号：23000BZI00019000
分類：高度管理医療機器（クラスIV）

Inspire Innovationの適応基準

- 18歳以上の方
- 高度の肥満ではない方（BMIが30未満）
- CPAP療法が継続困難な方
- 無呼吸低呼吸指数（AHI）が20以上の方
- 閉塞性睡眠時無呼吸症候群の方
- 扁桃肥大等の重度の解剖学的異常がない方
- 薬物睡眠下内視鏡検査で不適応と診断されていない方
- 中枢性無呼吸の割合が25%以下の方

すべての適応症、禁忌症、重要な安全情報については、こちらをご覧ください。

InspireSleep.jp/medical-Professionals

Inspire は、どんな方にもご使用いただける治療ではありません。CPAP治療（持続陽圧呼吸療法）で効果不十分、あるいはCPAPの使用が難しい患者さんの閉塞性睡眠時無呼吸症候群の治療を目的とした外科的埋め込み型のシステムです。関連するリスク、メリット、期待される効果について医師にご相談下さい。埋め込み手術に伴うリスクとして、感染症や一時的な舌の脱力などが考えられます。まれに、舌の麻痺や萎縮が起こることがあります。治療の効果を高めるため、また、植え込み後、初期に感じることのある不快感を和らげるために、手術後システムの設定を調整する必要があります。重要な安全情報および製品マニュアルは、inspiresleep.jp/safety-information/でご覧いただくか、0800-919-4976までご連絡ください。

801-366-001 Rev A

代謝賦活・抗めまい剤

薬価基準収載

アデホスコーワ顆粒10%

ADETPHOS KOWA GRANULES 10%

アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物腸溶性顆粒

「効能又は効果」、「用法及び用量」、「注意事項等情報」 等については電子添文をご参照ください。

製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先)
興和株式會社
東京都中央区日本橋本町三丁目4-14

2023年11月作成

SONG
for you!
あしたの感染症と、
たたかっている。
感染症がこの世からなくなることはない。
パンデミックも、きっとまた起こる。
だからこそ、SHIONOGIは逃げずに向き合い続けます。
その時私たちの創るワクチンが、治療薬が、
強く、強く、ひとつでも多くのいのちを守れるように。
薬ができることの、その先へ。
SHIONOGI
2022.7.A41

キノロン系経口抗菌剤（メシル酸ガレノキサシン水和物錠） 薬価基準収載

ジェニナック®錠200mg

処方箋医薬品
（注意ー医師等の処方箋により使用すること）

Geninax®
（略号:GRNX）

■「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌を含む注意事項等情報」等については、
電子添文をご参照ください。

発 売［文献請求先］
大正製薬株式会社
〒170-8633東京都豊島区高田3-24-1
お問い合わせ先：0120-591-818
メディカルインフォメーションセンター

製造販売元
富士フイルム富山化学株式会社
東京都中央区京橋二丁目１４番１号

2024年3月作成　250×180mm

Hear now. And always

コクレアは、人々が何を必要としているかを考えて技術革新に努めています。
それは、グレアム・クラーク教授が自身の父親が難聴で苦労する姿をきっかけに、
世界初のマルチチャンネル人工内耳の開発を始めた時から受け継がれています。

そのため、私たちの製品・サービス・サポートは常に進化・向上し続けています。
コクレアは人工聴覚器のリーディングカンパニーとして、
より良い聴こえと革新的な最先端技術を提供するために
最大限の企業努力を図って参ります。

www.cochlear.com

難聴の治療については、医療従事者にご相談ください。聴こえや結果は装用者によって異なりますので、医療従事者が装用結果に影響を及ぼす可能性のある要因についてアドバイスします。使用については必ず取扱説明書をお読みください。国によっては販売されていない製品があります。お近くのコクレアの担当者に連絡して製品情報を確認してください。

Cochlear、コクレア、「Hear now. And always」、楕円形のロゴ、および、® または ™ の記号の付されたマークは、別段の記載がない限り、Cochlear Limitedの商標または登録商標です。
©Cochlear Limited 2020. Japanese translation of D1772999 V1 2020-08

Cochlear®
Hear now. And always

2.禁忌(次の患者には投与しないこと)
2.1 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
2.2 リファンピシンを投与中の患者[10.1、16.7.1 参照]

4.効能・効果
○帯状疱疹
○再発性の単純疱疹

5 . 効能・効果に関連する注意
〈再発性の単純疱疹〉
5.1 単純疱疹(口唇ヘルペス又は性器ヘルペス)の同じ病型の再発を繰り返す患者であることを臨床症状及び病歴に基づき確認すること。
5.2 患部の違和感、灼熱感、そう痒等の初期症状を正確に判断可能な患者に処方すること。
5.3 口唇ヘルペス又は性器ヘルペス以外の病型に対する臨床試験は実施されていない。[17. 1. 2、17. 1. 3 参照]

6.用法・用量
〈帯状疱疹〉
通常、成人にはアメナメビルとして1回400mgを1日1回食後に経口投与する。
〈再発性の単純疱疹〉
通常、成人にはアメナメビルとして1200mgを食後に単回経口投与する。

7.用法・用量に関連する注意
〈効能共通〉
7.1 空腹時に投与するとアメナメビルの吸収が低下し、効果が減弱するおそれがあるので、食後に服用するよう患者に指導すること。食前又は食間のタイミングで服用する必要がある場合は、軽食等を摂取した上で服用させること。[16.2.1 参照]
〈帯状疱疹〉
7.2 本剤の投与は、発病初期に近いほど効果が期待できるので、早期に投与を開始すること。なお、目安として皮疹出現後5日以内に投与を開始することが望ましい。
7.3 本剤は、原則として7日間使用すること。改善の兆しが見られないか、あるいは悪化する場合には、速やかに他の治療に切り替えること。
〈再発性の単純疱疹〉
7.4 初期症状発現後速やかに本剤を服用することが望ましい。初期症状発現から6時間経過後に服用した患者、また口唇ヘルペスでは皮疹(水疱、膿疱、びらん、潰瘍、痂皮)発現後に服用した患者に対する有効性を裏付けるデータは得られていない。[8. 参照]
7.5 次回再発分の処方は1回分に留めること。

8 . 重要な基本的注意
〈再発性の単純疱疹〉
次回再発分として処方する場合は、次のことを患者に十分説明し、患者が理解したことを確認すること。[7.4参照]
・ 初期症状(患部の違和感、灼熱感、そう痒等)出現後6時間以内に服用すること。また、口唇ヘルペスでは皮疹(水疱、膿疱、びらん、潰瘍、痂皮)発現前に服用すること。
・ 妊婦又は妊娠している可能性のある女性、授乳中の女性は、服用せずに医療機関を受診すること。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意(一部抜粋)
9.1 合併症・既往歴等のある患者
9.1.1 免疫機能の低下を伴う患者
悪性腫瘍や自己免疫性疾患など免疫機能の低下を伴う患者に対する有効性及び安全性は確立していない。

10.相互作用
アメナメビルはCYP3Aで代謝される。またCYP3A 及び2B6 を誘導する。[16.4参照]
10.1 併用禁忌(併用しないこと)
リファンピシン(リファジン)
10.2 併用注意(併用に注意すること)
CYP3Aの基質となる薬剤(ミダゾラム、ブロチゾラム、ニフェジピン等)、CYP3Aを阻害する薬剤(リトナビル、クラリスロマイシン等)、グレープフルーツジュース、シクロスポリン、CYP3Aを誘導する薬剤(リファブチン、カルバマゼピン、フェノバルビタール等)、セイヨウオトギリソウ(St.John's Wort、セント・ジョーンズ・ワート)含有食品、CYP2B6の基質となる薬剤(エファビレンツ)

11.副作用
次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。
11.1 重大な副作用
11.1.1 多形紅斑(頻度不明)
11.2 その他の副作用(一部抜粋)
NAG増加、α1ミクログロブリン増加

承認条件:医薬品リスク管理計画を策定の上、適切に実施すること。

●詳細は電子添文をご参照ください。●電子添文の改訂にご留意ください。

処方箋医薬品※
抗ヘルペスウイルス剤
薬価基準収載

アメナリーフ®錠200mg

Amenalief® Tablets:アメナメビル 錠

※注意—医師等の処方箋により使用すること

製造販売 maruho
〔文献請求先及び問い合わせ先〕
マルホ株式会社
大阪市北区中津1-5-22 〒531-0071
(ホームページアドレス)
https://www.maruho.co.jp/

(2023.02作成)